

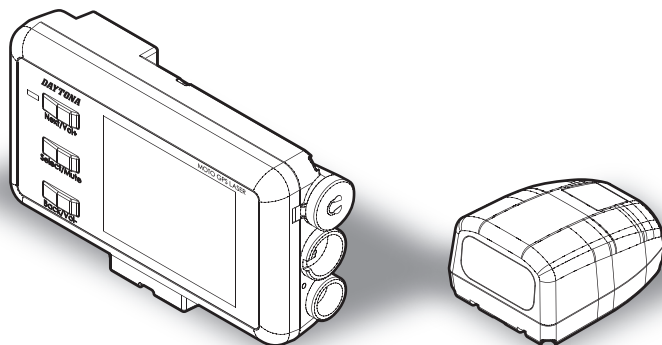
レーザー&レーダー探知機

取付説明書／取扱説明書

MOTO GPS LASER

商品 No.25674

※ 2021 年 11 月発売モデル



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されております。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。

- ・レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドアなどの付近でレーダー警報を行なうことがあります。異常ではありません。
※ 取締機と同一周波数を使用しているため、レーダー警報を行ないません。
- ・運転支援システム装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に必ず車両の取扱説明書をご確認ください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

DAYTONA

2022 年 10 月改版

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

その他

目次

目次	2	設定項目	64
はじめに	3	表示設定	64
安全上のご注意	3	機能設定	67
ご使用上のお願い	6	GPS 警報設定	77
知っておきたいこと	8	レーダー警報設定	92
梱包内容	11	レーダー警報設定	93
各部名称	12	無線警報設定	93
別売オプションおよび補修部品	14	付録	100
取付方法	15	待機画面表示例	100
バイクに取付ける	15	表示項目詳細	104
ヘルメットスピーカーを使用する	20	取締りの種類と方法	105
クルマに取付ける	21	初期状態に戻す (オールリセット)	110
基本操作	28	ディスプレイモード (販売店向け機能)	111
電源を ON にする	28	故障かな? と思ったら	112
電源を OFF にする	28	商標について	113
音量を調整する	29	製品仕様	114
画面表示	30	さくいん	115
ディスプレイの明るさを変える	31	保証規定	119
警報時の動作	33		
便利な機能	39		
ワイヤレスヘッドセットと接続する	39		
液晶表示の ON/OFF を切替える	42		
待機画面の表示パターンを切替える	43		
待機画面の表示項目を選ぶ	44		
一部表示項目の値を個別に初期化する	45		
ユーザーポイントを登録する	46		
警報をキャンセルする	47		
おまかせ設定	52		
GPS データおよび ファームウェアを更新する	54		
microSD カードの抜き差し	55		
レーダー本体をアップデートする	56		
設定操作	59		
設定方法	59		
設定内容一覧	60		

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の2つに区分して説明しています。

警告 この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意 この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
OP	別売オプションが必要なことを示しています。
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを3秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)

本書の見かた	
・ 本書では、GPS/GLONASS/Galileo/ みちびき /GAGAN (⇒ P8) を総称して GPS と記載します。 ・ 各種設定操作は、【設定方法】(⇒ P59) を参照してください。	

はじめに

⚠ 警告



運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車両を停車させてから行なってください。



本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。



本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与えるおそれがあります。



穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。



異物が入った、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。



運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。



エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線などによりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。



本製品に使用する microSD カード (市販品 : 32GB 以下) は子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまうおそれがあります。



取付けネジの緩みなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。イヤホンジャックのカバーを開けて乾燥させてください。



本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
- ・湿度が高い所やほこりの多い所。



microSD カード（市販品：32GB 以下）を本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。



本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。

- ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
- ・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。



microSD カード（市販品：32GB 以下）を本製品から抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行なうと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。



一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。



レーザー受信ユニット接続ジャックには向きがあるため、無理に差込むと破損します。向きを確認し、正しい方向で接続してください。

はじめに

ご使用上のお願い

- ヘルメットスピーカー（付属品）またはワイヤレスヘッドセット（市販品）などを使用し、ヘルメット内で直接音声を聞く場合、音量が大きすぎると周囲の音聞こえず、状況判断の妨げになる可能性があります。周囲の音が十分に聞こえる音量でご使用ください。
※ 運転中の使用に関しましては、事前に使用する地域の条例などをご確認ください。使用する地域によっては、法令違反となる場合があります。
- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・森の中など）
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービス取締ポイントなどの GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G システムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、ドライブレコーダー、スマートフォン、ETC 車載器、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合や、エンジンや HID ヘッドライト、LED ヘッドライト、USB 電源などから発生するノイズと本製品が干渉した場合、本製品がレーダー警報や無線警報を行なうことがあります。誤操作ではありません。あらかじめご了承ください。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行なうことがあります。誤作動ではありません。あらかじめご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部、人感センサー付き自動販売機の一部）
- 取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報が行えない場合や間に合わない場合があります。
- レーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があるとレーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。

- 一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機が使用するレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行なわない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- 本製品に使用する microSD カード（市販品：32GB 以下）内に本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品に使用する microSD カード（市販品：32GB 以下）の消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。保証対象は本製品の主要部分（本体、レーザー受信ユニット、ヘルメットスピーカー、USB/DC 変換ケーブル、延長カールコード）のみとさせていただき、消耗品（レーザー受信ユニット固定用両面テープ、ヘルメットスピーカー固定用面ファスナー）やお客様が選択 / 登録 / 設定変更された本体データ、ステッカーなどの付加品は保証の対象となりません。あらかじめご了承ください。
- 補修用部品や修理後の性能保証などの事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

はじめに

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」 アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」 ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● Galileo とは

欧州連合（EU）の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」（QZSS）

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行ないます。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・ 前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
- ・ 前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・ 前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
- ・ 内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● 速度の表示について

- ・本製品で表示している速度は、GPS 機能によって計測した速度のため、車両のメーターで表示されている速度に比べ 5 ～ 10% 程度低く表示されます。あらかじめご了承ください。
- ・表示する速度を補正するには、表示速度補正設定 (⇒ P76) をご確認ください。

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・ディスプレイは周囲の温度が約 75℃ 以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃ 以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● 本製品に使用する microSD カード (市販品 :32GB 以下) について

microSD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● 本製品の使用周波数について

本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「他の無線局」と略す) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるかまたは機能の使用を停止 (電波の発射を停止) してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きた時には、次の連絡先へお問い合わせください。

お問い合わせ先：株式会社デイトナ フリーダイヤル：0120-60-4955

2.4 FH 1

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

● CS 放送の受信への影響について

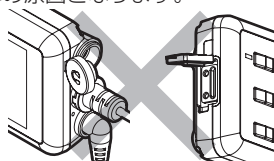
本製品は CS 放送の受信に対して影響が出ないように対策を行なっています。

はじめに

● 本製品の防水性能について

本製品は防水性能を備えていますが下記の点にご注意頂き、ご使用ください。浸水による故障は保証対象外となります。

- ・ 本製品は JIS 保護等級 IPX7 相当の防水性能がありますが、激しい雨や洗車時は本製品を取出してください。
 - ※ 本製品の防水性能については弊社試験方法によるものであり、すべての状態において無破損・無故障を保証するものではありません。
- ・ 本製品を雨の日や湿気の多い時期で使用、または気温の低いところから高いところへ移動すると、内部との気温差による結露により液晶パネル内が曇ることがあります。その場合、イヤホンジャックのカバーを開けることにより曇りが解消されます。
- ・ 付属品は防水仕様ではありません。
- ・ イヤホンジャックのカバーや microSD カードスロットのカバーにホコリやゴミなどの異物を挟み込まないようにしてください。わずかな異物でも浸水し、故障の原因となります。
- ・ 雨天時や濡れた手でイヤホンジャックのカバーや microSD カードスロットのカバーの開け閉めや電源ジャックおよびレーザー受信ユニット接続ジャックの抜き差しを行なわないでください。本体内に浸水し、故障の原因となります。
- ・ 雨天走行時などは、イヤホンジャックのカバーや microSD カードスロットのカバーは必ず閉じて使用してください。
- ・ ヘルメットスピーカーのケーブルとヘルメットスピーカー用延長ケーブルの接続ジャックは防水仕様ではありません。雨天走行時にはケーブルを取出し、必ずカバーを閉じてください。故障の原因となります。
- ・ イヤホンジャックのカバーや microSD カードスロットのカバーはゴム製のため劣化します。防水性能を維持するために数年に一度交換することをおすすめします。(有料)



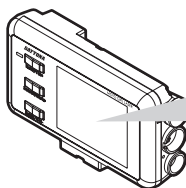
雨天時は開閉禁止

梱包内容

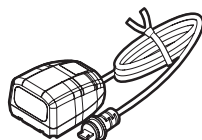
ご使用頂く前に、以下の梱包内容が揃っていることをご確認ください。

MOTO GPS LASER 本体

レーザー受信
ユニット

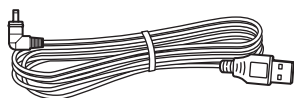


製品出荷時に液晶画面に貼られているフィルムは輸送時の傷防止用です。気泡やシワなどがあっても異常ではありません。製品使用時はフィルムを剥がしてご使用ください



付属品

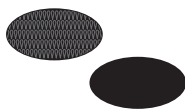
USB/DC 変換ケーブル (1 本)
(約 0.6m)



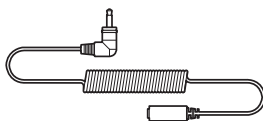
ヘルメツスピーカー (1 本)
(約 0.2m)



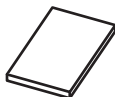
ヘルメツスピーカー固定用
面ファスナー (1 セット)



ヘルメツスピーカー用
延長カールコード (1 本)
(最短：約 0.4 m / 最長：約 1m)



レーザー受信ユニット固定用両面テープ



取扱説明書 (本書 / 1 冊)



アドバイス

本製品に microSD カードは付属していません。
GPS データ更新を行なう際は、**32GB 以下**の microSD カード
をご用意ください。

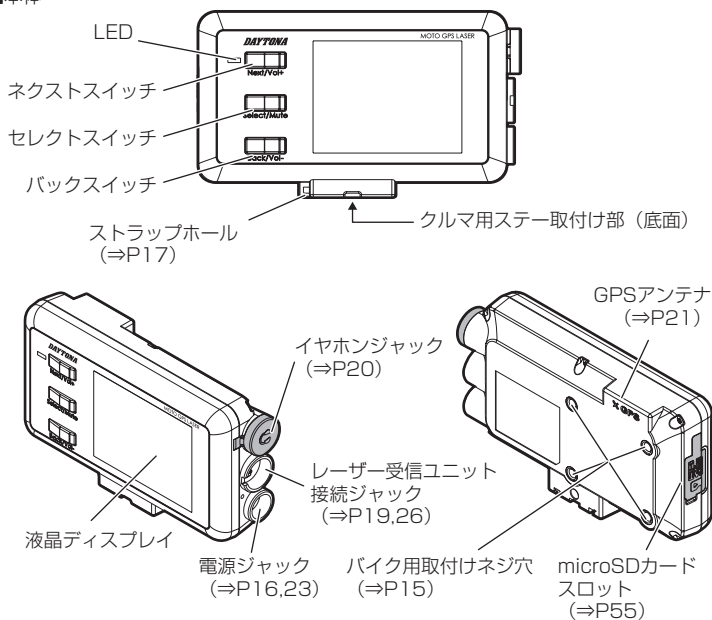


[32GB以下]

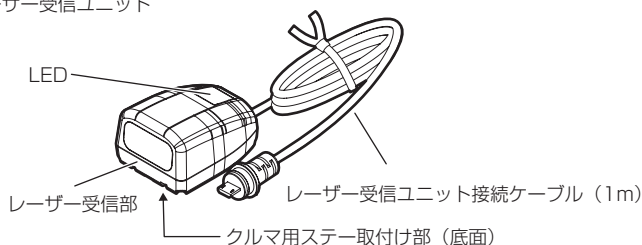
はじめに

各部名称

■本体



■レーザー受信ユニット



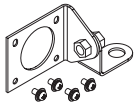
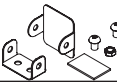
スイッチ操作一覧

項目	スイッチ操作			参照ページ	備考
	バックスイッチ	セレクトスイッチ	ネクストスイッチ		
音量アップ	—	—	短押し	P29	—
ダウン	短押し	—	—	P29	—
テスト機能	長押し	長押し	—	P29	待機画面表示中に同時長押し
ミュート機能	—	短押し	—	P47	警報中のみ
待機画面切替	長押し	—	長押し	P43	待機画面表示中にどちらかを長押し
表示項目切替	—	短押し	—	P44	待機画面表示中
累積値の初期化および値の補正 (キャリブレーション)	—	—	長押し	P45	表示項目切替画面で対象項目選択中 ※バンク角表示 / オイルメンテナンスのみ
液晶 ON/OFF 切替	長押し	—	長押し	P42	待機画面表示中に同時長押し
走行エリア切替	—	短押し	短押し	P67	待機画面表示中に同時短押し
ユーザーポイント登録	短押し	短押し	—	P46	待機画面表示中に同時短押し
解除				P46	ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点登録	—	—	長押し	P48	レーダー / レーザー警報中に操作
GPS 警報のキャンセル登録	—	—	長押し	P50	GPS 警報中に操作
キャンセル解除				P50	キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録	—	—	長押し	P51	無線警報中に操作
ディスプレイモード設定	—	長押し	—	P111	オープニング表示中に操作
解除				P111	ディスプレイモード中に操作
オールリセット	短押し	—	短押し	P110	オープニング表示中に同時短押し
設定モード動作					
メインメニュー表示	—	長押し	—	P59	待機画面中
項目選択	—	短押し	—	P59	設定モード中
一つ前の項目へ戻る	短押し	短押し	—	P59	設定モード中に同時短押し
設定変更	—	—	短押し	P59	設定モード中
前の画面に戻る	短押し	—	—	P59	設定モード中
待機画面に戻る	長押し	—	—	P59	設定モード中
表示項目選択画面での操作					
項目選択	—	短押し	—	P44	表示項目選択画面中
一つ前の項目へ戻る	短押し	短押し	—	P44	表示項目選択画面中に同時短押し
決定	—	—	短押し	P44	表示項目選択画面中
待機画面に戻る	短押し	—	—	P44	表示項目選択画面中

はじめに

別売オプションおよび補修部品

別売オプション ※品番は予告なく変更することがあります。

バイク用ステー [品番：78180]	 M10 ミラーに取付けることができるステーセットです。取付けビス（4本）付属。
クルマ用ステー [品番：78181]	クルマに取付けることができるステーのセットです。粘着シート、両面テープ付属。※ダッシュボードが水平でない場合、レーダー本体固定用、レーザー受信ユニット固定用に計2つステーをご用意ください。
MOTO GPS RADAR OPTION12V 電源ケーブル [品番：21501]	車両のバッテリーやアクセサリ電源に接続し、電源を供給する際に使用します。 (ケーブル長：約 1.5m/ 出力：5V 1A)
ETC アンテナステー (貼付けタイプ / ブラック) [品番：64436]	 レーザー受信ユニットを車両に取付ける際に便利なステーです。ステー固定用両面テープ付属。
バイク専用電源 2.4A USB TypeA 1 ポート [品番：99502]	車両のアクセサリ電源に接続し、USB 電源を取り出すことができます。(出力5V 2.4A)
MOTO GPS RADAR 用 ノイズ防止フェライトコア [品番：99788]	電源ケーブルに取付けることにより電源ケーブルのノイズを減らし、レーダー無線の誤警報を抑制することができます。
レーダー用サイドフックセット [品番：95202]	車体から離れる時にはレーダーを簡単に取外せるので、盗難の心配もありません。フック内側にはパッド貼付け済み。シリコンバンド2本付属。

補修部品

USB/DC 変換ケーブル [品番：94417]	車両の USB ポートに接続し電源を供給する際に使用します。
ヘルメットスピーカー [品番：78178]	有線タイプのシングルスピーカーです。
ヘルメットスピーカー用 延長カールコード [品番：78179]	ヘルメットスピーカーのケーブル（0.2m）を延長する際に使用します。
レーザー受信ユニット [品番：21499]	レーザー受信ユニットのみの補修品です。

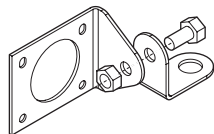
バイクに取付ける

本体を取付ける

OP

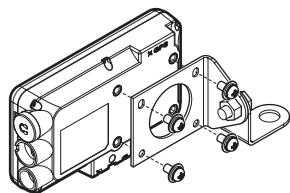
- 別売のバイク用ステー（⇒P14）を使用することで、バイクに取付けることができます。
- 運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ（本体裏側）を進行方向に向け、道路に対して本体が真っすぐ水平になるよう、取付けてください。

1. バイク用ステーを組み立てます。



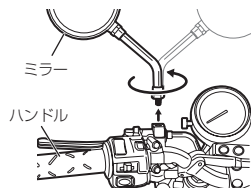
2. レーダー本体裏面にバイク用ステーを取付けます。

※ステーを固定するネジには、ネジ緩み止め接着剤を絶対に使用しないでください。本体プラスチック樹脂に浸透し、ケースが破損する可能性があります。



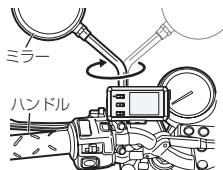
3. バイクのミラーを取外します。

※一部の車種では、ミラー取付けネジが逆ネジになっています。ネジの回転方向にご注意ください。



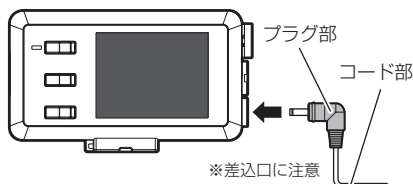
4. バイク用ステーとミラーを共締めし、車両に固定します。

※この時、GPS アンテナ（本体裏側）を進行方向に向け、道路に対してレーダー本体が真っすぐ水平になるよう取付けてください。



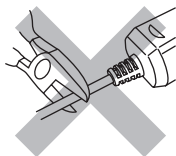
取付方法

5. USB TypeA ポートを装備している車両は付属の USB/DC 変換ケーブルを接続して使用することができます。USB TypeA ポートが無い車両は、別売のバイク専用電源 2.4A USB TypeA 1 ポート (⇒ P14) を使用してください。



警告

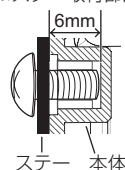
- ・本製品の電源電圧は DC5V 専用のため、別売の MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) を切断して直接 DC12V 電源線に接続すると、故障や火災の原因となります。
- ・別売の MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) を使用して他の製品を接続しないでください。故障の原因となるおそれがあります。



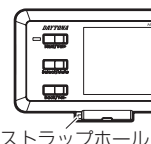
注意

- ・電源ジャック端子破損は保証対象外 (有償修理) となります。無理な力で差込むと端子を破損させるおそれがありますのでご注意ください。
- ・別売のバイク用ステー (⇒ P14) と本体を固定するネジは必ず、バイク用ステーに付属するものをご使用ください。市販のネジを使用する場合は必ず、M4 サイズで本体差込長さが 6mm 以下のものを使用し、本体差込長さが 6mm を超えるネジは絶対に使用しないでください。ケースが破損し、防水性能が損なわれるばかりでなく、内部基板を破損するおそれがあります。
- ・ステーを固定するネジには、ネジ緩み止め接着剤を絶対に使用しないでください。本体プラスチック樹脂に浸透し、ケースが破損する可能性があります。

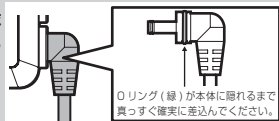
※ステー取付部断面



- ・製品の落下による破損や事故を防ぐため、市販のストラップなどで落下防止を行なうことをおすすめします。



- ・電源ケーブルは、付属の USB/DC 変換ケーブルと MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) 以外は使用しないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- ・電源ケーブルは必ず、電源プラグの O リング (緑の部分) が本体に隠れるまで真っすぐ確実に差込んでください。差込みが不十分だと、接触不良により電源供給を正常に行なうことができません。



👉 アドバイス

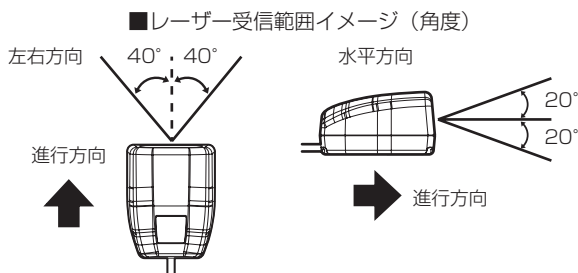
- ・雨天走行時などは、イヤホンジャックのカバーや microSD カードスロットのカバーは必ず閉じて使用してください。
- ・車両によっては別売のバイク用ステー (⇒ P14) が使用できない場合があります。その場合、市販の面ファスナーで車体へ貼付けるなど工夫して取付けてください。
- ・別売のクルマ用ステー (⇒ P14) を使用してバイクに取付けを行なわないでください。走行振動などによりケースが破損する、本体が落下する可能性があります。

取付方法

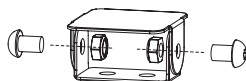
レーザー受信ユニットを取付ける

OP

- 本製品に付属のレーザー受信ユニット固定用両面テープで直接バイクに貼付けるか、別売のETCアンテナステー（貼付けタイプ/ブラック）(⇒P14)などを使用することで、レーザー受信ユニットを最適な向きでバイクに取付けることができます。
- 運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- レーザー受信部を進行方向に向け、道路に対してユニットが真っすぐ水平になるよう取付けてください。



1. 別売の ETC アンテナステー（貼付けタイプ / ブラック）を組み立てます。



※この時点では、各部品は仮組としてください。

2. 組み立てたステーを車体に仮当てし、貼付け場所を検討します。

※レーザー受信ユニットをステーに取付けた際、レーザー受信部を進行方向に真っすぐ向けられ道路に対してユニットを水平に固定できる場所、レーザー受信部の前方に遮蔽物がない場所を検討してください。

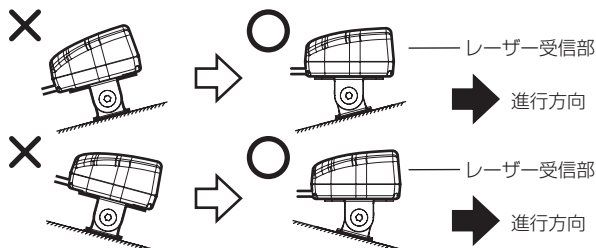
3. 車体貼付け面とステー貼付け面の汚れを取り除き、ステーを車両に貼付け固定します。

4. ステー貼付け面とレーザー受信ユニット裏側の汚れを取り除き、固定用両面テープを使用してレーザー受信ユニットを貼付け固定します。

※この時、レーザー受信部を進行方向に向け、道路に対してユニットが真っすぐになるよう貼付けてください

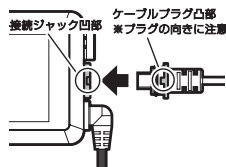


5. レーザー受信ユニットが道路と水平になるようにステーの角度を調整し、ボルト/ナットを締めて固定します。



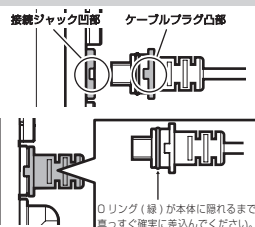
6. プラグの向きに注意して、レーザー受信ユニットの接続ケーブルを本体に接続します。

※車両キーを ACC または ON にした際、レーダー本体の電源が ON になり (⇒ P28)、レーザー受信ユニットの LED が緑色に点灯する事を確認してください。問題なければ車両キーを OFF にします。



取付け

- ・レーザー受信ユニットの接続ケーブルプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。接続ジャックの凹とケーブルプラグの凸が合う向きで正しく接続してください。
- ・接続ケーブルプラグは必ずプラグの O リング（緑部分）が本体に隠れるまで正しい向きで確実に差込んでください。差込みが不十分だと、接触不良によりレーザー受信を正常に行なうことができません。
- ・取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。
- ・レーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があると、レーザーを受信できないため、警報ができません。メーターやシールドなどによりレーザーが遮られない場所に取付けてください。
- ・レーザー受信部が進行方向に真っすぐ向かない場合や、道路に対して水平から傾けて設置する場合には、進行方向左右に $\pm 40^\circ$ 、水平方向上下に $\pm 20^\circ$ までの傾きになるように取付けてください。ただし、進行方向に真っすぐ向く、道路に対して水平になるように設置した場合よりレーザー受信距離が短くなる場合があります。
- ・一部の UV、IR カットシールドなどは、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行なったり、誤警報と判断して警報を行なわない場合があります。あらかじめご了承ください。



取付方法

ヘルメットスピーカーを使用する

付属のヘルメットスピーカーとヘルメットスピーカー用延長カールコードを使用することで、ヘルメットをかぶったままでも本製品の音声（モノラル出力）を聞くことができます。

1. ヘルメットの保護パットを外し、ヘルメットをかぶった時に耳の位置にくるように、ヘルメットスピーカーを付属の面ファスナーで固定します。

アドバイス

内部に耳当てがあるタイプのヘルメットでは、スピーカーを内装に組込むことで、より違和感が少なくなる場合があります。



2. 延長カールコードのジャックにヘルメットスピーカーのケーブルプラグを接続します。
3. レーダー本体側面のイヤホンジャックのカバーを開け、イヤホンジャックに延長カールコードのケーブルプラグを接続します。

注意

- ・ヘルメットスピーカーのケーブルとヘルメットスピーカー用延長カールコードの接続ジャックは防水仕様ではありません。
- ・ヘルメットスピーカーおよび延長カールコードのケーブルプラグは必ずイヤホンジャックへ接続してください。誤って電源ジャックへ挿入すると端子を破損するおそれがあります。

イヤホンジャック（カバーあり）



[電源ジャック] [イヤホンジャック]
(カバーなし) (カバーあり)

※電源ジャック端子破損は保証対象外（有償修理）となります。

 ※中央に端子あり  ※中央に端子なし

- ・延長カールコードを介さずにヘルメットスピーカーのケーブルプラグを直接イヤホンジャックに接続することもできます。ケーブルが短い場合、市販のモノラル延長ケーブルなどをお買い求めください。

※モノラルプラグ最外径が 9.3mm 以下の物をご使用ください。

※雨天走行時にはケーブルを外し、必ずレーダー本体側面のイヤホンジャックのカバーを閉じてください。故障の原因となります。



クルマに取付ける

OP

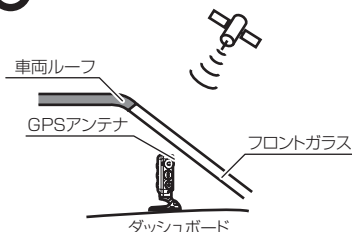
本体を取付ける

- 別売のクルマ用ステー（⇒P14）を使用することで、クルマに取付けて使用できます。ダッシュボードが水平でない場合、レーダー本体固定用とは別に、レーザー受信ユニット固定用にもう1つ（計2つ）ステーをご用意ください。
- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一瞬見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。
- 本製品の本体にはスピーカーが内蔵されていません。クルマで使用する際には、付属のヘルメットスピーカーまたは、市販のモノラルスピーカーやBluetooth スピーカーをご用意ください。

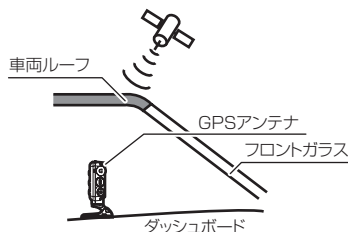
取
付
け

HFP プロファイルに対応した Bluetooth 搭載ヘッドセット、Bluetooth 搭載スピーカーでも、すべての機器との接続を保証するものではありません。

○ 障害物がないので電波の受信ができる



✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



⚠ 警告

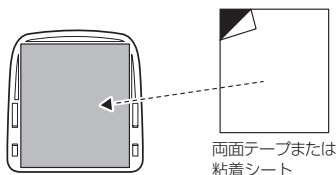
運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

- エアバッグ装備車は取付け位置によっては展開に影響を及ぼすおそれがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。
- 一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

取付方法

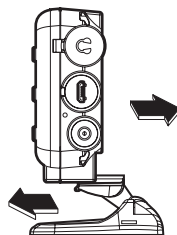
1. ステア貼付け面の汚れを取り除き、ステアに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



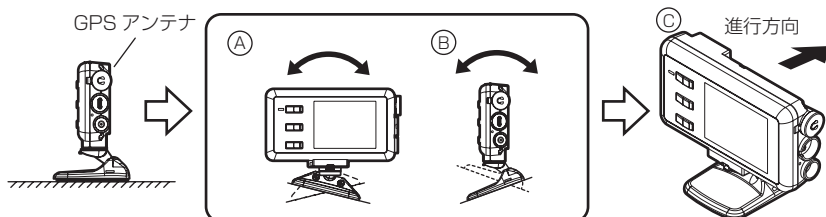
△ 粘着シート使用上の注意

- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤で洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは、ダッシュボードの場所や材質によっては貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
- ・両面テープまたは粘着シートを貼付けることで、ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体底面のステア取付け部にステアを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドさせ取付けます。

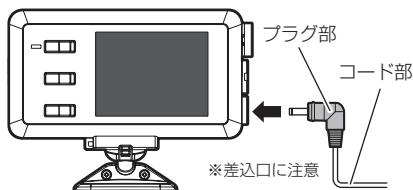


3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてからステアをクルマに貼付け固定します。GPS アンテナ（本体裏面）を進行方向に向け、下図④、⑤、⑥のように道路に対してレーダー本体が真っすぐ水平になるよう調整し、取付けてください。



4. USB ポートを装備している車両は付属の USB/DC 変換ケーブルを接続して使用することができます。USB ポートがない車両は MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) を使用してください。

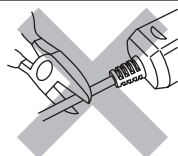
※ USB ポートから脱着する際は、プラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。



取
付
け

⚠ 警告

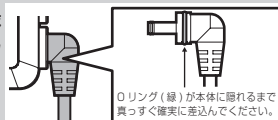
- ・本製品の電源電圧は DC5V 専用のため、別売の MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) を切断して直接 DC12V 電源線に接続すると、故障や火災の原因となります。
- ・別売の MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) を使用して他の製品を接続しないでください。故障の原因となるおそれがあります。



⚠ 注意

電源ジャック端子破損は保証対象外（有償修理）となります。無理な力で差込むと端子を破損させるおそれがありますのでご注意ください。

- ・電源ケーブルは、付属の USB/DC 変換ケーブルと MOTO GPS RADAR OPTION 12V 電源ケーブル (⇒ P14) 以外は使用しないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- ・電源ケーブルは必ず、電源プラグの O リング（緑の部分）が本体に隠れるまで真っすぐ確実に差込んでください。差込みが不十分だと、接触不良により電源供給を正常に行なうことができません。



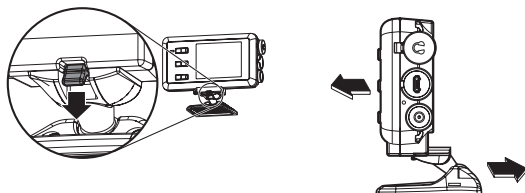
取付方法

本体を取外す

ステア裏側のロックを外し（ツメを起こし）、レーダー本体をスライドさせて取外します。

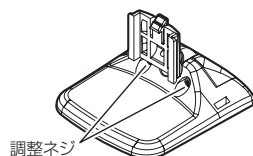
①ロックを外し（ツメを起こし）、

②本体をスライドさせて取外す



アドバイス

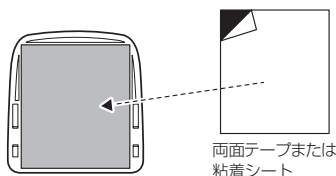
ステアのジョイントが緩んだ場合は、ステア前面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。



レーザー受信ユニットを取付ける

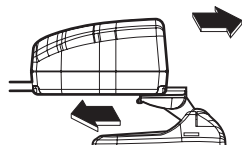
- 別売のクルマ用ステー（⇒ P14）を本体固定用とは別に用意することで、レーザー受信ユニットをクルマに取付けることができます。
- 運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- レーザー受信ユニットを進行方向に向け、道路に対してユニットが真っすぐ水平になるよう取付けてください。

1. ステー貼付け面の汚れを取り除き、ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。

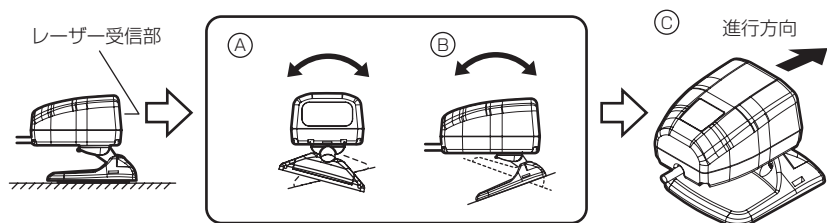


取付け

2. レーザー受信ユニット底面のステー取付け部にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドさせて取付けます。



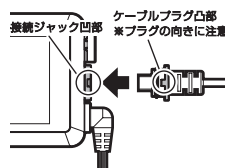
3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてからステーをクルマに貼付け固定します。レーザー受信部を進行方向に向け、下図(A)、(B)、(C)のように道路に対してユニットが真っすぐ水平になるよう調整し、取付けてください。



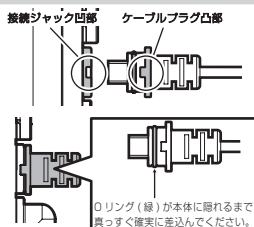
取付方法

4. プラグの向きに注意して、レーザー受信ユニットの接続ケーブルを本体に接続します。

※車両キーを ACC または ON にした際、レーダー本体の電源が ON になり (⇒ P28)、レーザー受信ユニットの LED が緑色に点灯する事を確認してください。問題なければ車両キーを OFF にします。



- ・レーザー受信ユニットの接続ケーブルプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。接続ジャックの凹とケーブルプラグの凸が合う向きで正しく接続してください。
- ・接続ケーブルプラグは必ずプラグの O リング (緑部分) が本体に隠れるまで正しい向きで確実に差込んでください。差込みが不十分だと、接触不良によりレーザー受信を正常に行なうことができません。



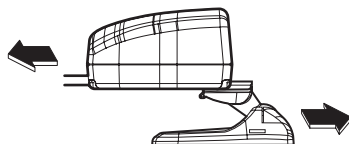
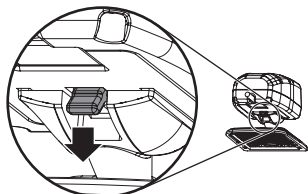
- ・取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。
- ・レーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があると、レーザーを受信できないため、警報ができません。メーターやシールドなどによりレーザーが遮られない場所に取付けてください。
- ・レーザー受信部が進行方向に真っすぐ向かない場合や、道路に対して水平から傾けて設置する場合には、進行方向左右に $\pm 40^\circ$ 、水平方向上下に $\pm 20^\circ$ までの傾きになるように取付けてください。ただし、進行方向に真っすぐ向く、道路に対して水平になるように設置した場合よりレーザー受信距離が短くなる場合があります。
- ・一部の UV、IR カットシールドなどは、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行なったり、誤警報と判断して警報を行なわない場合があります。あらかじめご了承ください。

レーザー受信ユニットを取外す

ステー裏側のロックを外し（ツメを起こし、）レーザー受信ユニットをスライドさせて取外します。

①ロックを外し（ツメを起こし、）

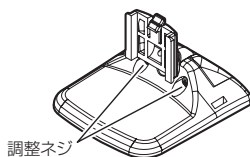
②本体をスライドさせて取外す



取
付
け

アドバイス

ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー前面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。



基本操作

電源を ON にする

1. 車両キーを ACC または ON にして、オープニング画面を確認します。

※液晶表示を OFF に設定(⇒ P42)していてもオープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は設定(⇒ P71)で OFF にすることもできます。



車両キーをACCまたはONにする



オープニング画面を確認する

2. 待機画面に衛星のアイコン表示(⇒ P30)が点灯している事を確認します。

※数秒～数分かかる場合があります。

※お知らせ設定(⇒ P74)を【ON】に設定していると、受信アナウンスを行います。商品出荷時は【OFF】に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス
		※お知らせ設定(⇒ P74)を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

👉 アドバイス

自転車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G システム』によって Gシステム
自転車位置の検出を行ないます。G システム作動時は衛星アイコン表示部に、右 作動時
記アイコンが表示されます。

※ G システムのみで、自転車位置を完全に検出することはできません。



本体 LED について

本製品に一度ヘッドセットを登録(⇒ P39)していると、レーダー本体の電源を入れた時に LED 表示設定(⇒ P64)にかかわらず本体 LED が【青色】で点滅します。登録したヘッドセットと接続された時点、または接続できずに一定時間経過すると設定内容で点灯します。

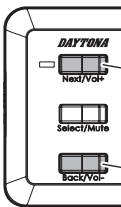
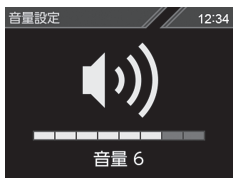
電源を OFF にする

車両キーを OFF にしてください。



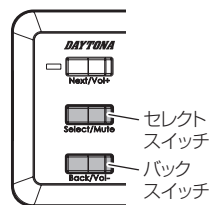
音量を調整する

- ・ 9 段階（消音含む）の音量設定ができます。
- ・ お買い上げ時は音量【5】に設定されています。

①待機画面中 / 警報中に	②【ネクストスイッチ】を短押しする。	③音量が大きくなります。
	 ネクストスイッチ または バックスイッチ ②【バックスイッチ】を短押しする。	 音量設定 12:34 音量 6 ③音量が小さくなります。 ※音量を最小にすると消音になります。

テスト機能を使用する

- ・ 警報時の音量を確認するための機能です。
- ・ 待機画面中に、本体の【セレクトスイッチ】と【バックスイッチ】を両方同時に長押しすると、設定した音量で警報音が鳴ります。



アドバイス

Bluetooth 搭載ヘッドセット接続時（⇒ P39）の音量調整は「テスト機能」を使用して音量調節をすると便利です。

オートボリュームダウン機能

- ・ 本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）してから約 10 秒後、またはレーダー警報やレーザー警報をしてから約 15 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。
- ・ 設定により ON / OFF を切り替えることができます。（⇒ P71）

基本操作

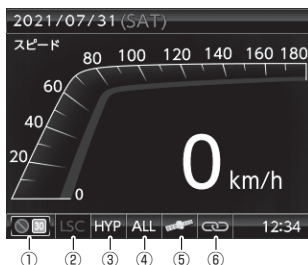
画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。次警報予測表示設定 (⇒ P64) が OFF または GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P43 ~ 44)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	P88
		ゾーン 30 内で表示	P89
②		LSC 機能の作動状態を表示	P69
③		レーダーの受信感度を表示	P70
④		走行エリアの設定を表示	P67
⑤		GPS の受信 / 未受信を表示	P28
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	P28
⑥		Bluetooth の接続 / 非接続を表示	P41

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えます。
お買い上げ時は昼間【3】、夜間【3】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニューを表示させます。
2. [表示設定] が選択されているので、**【ネクストスイッチ】**で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】を短押しし、[明るさ(昼間)設定]画面を表示させます。
4. 【ネクストスイッチ】でお好みの明るさを選択します。
※選択した項目が実行されます。決定ボタン操作はありません
5. 選択が完了したら【セレクトスイッチ】を短押しし、[明るさ(夜間)設定]画面を表示させます。先程と同様に、**【ネクストスイッチ】**でお好みの明るさを選択します。
※[明るさ(夜間)設定]ではオートディマー機能(⇒P32)作動時の明るさを設定できます。
6. 選択が完了したら**【バックスイッチ】を長押し**して待機画面に戻ります。
※何も操作せずに一定時間経過すると、自動で待機画面に戻ります。
※【セレクトスイッチ】を短押しして表示画面を切替え、同様の操作で別項目の設定を変更することもできます。



👉 アドバイス

[明るさ(昼間)設定] [明るさ(夜間)設定] ともに現在の設定内容の明るさで液晶ディスプレイを表示します。設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。

基本操作

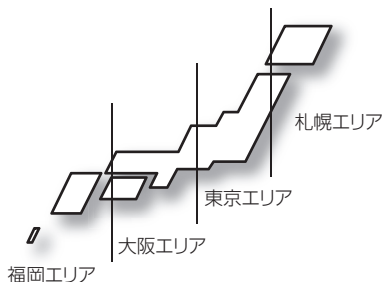
オートディマー機能

時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定変更する場合は、[ディスプレイの明るさを変える] (⇒ P31) の手順と同様、メインメニュー [表示設定] → [ディマー設定] で行なってください。

- [ON]時刻を利用して、各エリアを中心とした時季 (2～4月 / 5～7月 / 8～10月 / 11～1月) の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。オートディマー作動時は、[明るさ (夜間) 設定] (⇒ P31) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します。
- [OFF]常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P31) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します。



警報時の動作

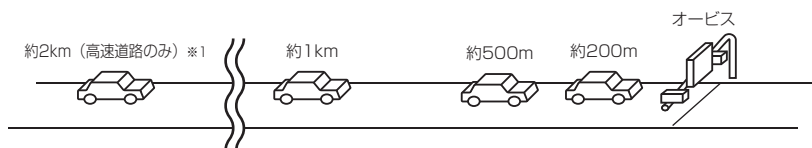
オービス警報のしかた

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

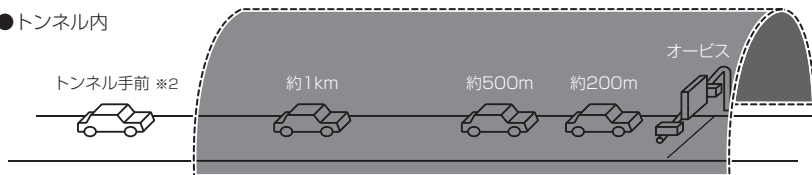
※ 対向車線上のオービスへの警報は行ないません。

■警報を行なう距離

●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス



※ 1. 警報を行なう距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。

また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くのパallelする道路を走行中にも警報を行なう場合があります。

※ 2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

基本操作

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス / ユーザーポイント警報

	距 離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2キロ先 (※ 1)	高速道	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム LH システム	時速は約 (※ 2) キロ、 ・到達時間アナウンス (※ 3、※ 5) ・制限速度アナウンス
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	—	H システム レーダー レーザ式オービス	・走行速度アナウンス (※ 4、※ 5) ・制限速度アナウンス
500m	この先	・高速道 ・一般道	・左側 ・正面 ・右側 (※ 6)	移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	—

※ 1. 2 キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 3. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『到達時間は〇〇秒以内です』とアナウンスします。
- ・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約 (※ 2) キロです』とアナウンスします。
- ・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

※ 5. ユーザーポイント警報の際は制限速度のアナウンスは行ないません。

※ 6. ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行ないません。

- ・走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
- ・到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・G システム (⇒ P28) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行ないません。

■トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

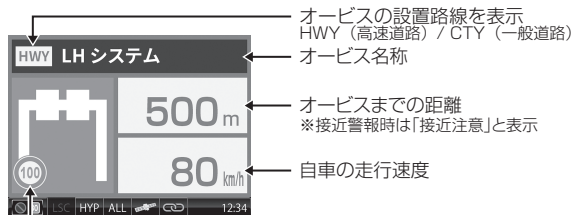
	距離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	—	・ 高速道 ・ 一般道	・ トンネル内 ・ トンネル出口	—	ループコイル ループコイル式 オービスシステム	・ 走行速度アナウンス (※ 1) ・ 制限速度アナウンス (※ 1)
1km	1 キロ 先	高速道	トンネル内	—	LH システム H システム レーダー	制限速度アナウンス (※ 1)
500m	この先	高速道	トンネル内	・ 左側 ・ 正面 ・ 右側	レーザー式オービス 移動式小型オービス があります。	—

※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

- ・ 走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約〇〇キロです』とアナウンスします。走行速度はアナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ・ 制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスします。

- ・ G システム (⇒ P28) のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行なう距離が異なったり、警報を行なわない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 一般道のトンネル内オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

オービス警報 画面表示



制限速度/CAUTION表示

※ 制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

基本操作

レーダー警報のしかた

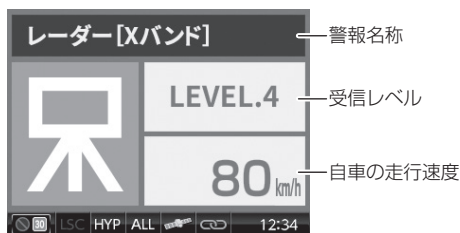
- ・レーダー波を受信した場合、ASC 設定 (⇒ P70) の受信感度と、取締機までの距離により下記表のように警報を行ないます。
- ・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容にかかわらず警報を行ないます。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P71)

ステルス式の取締りの場合、至近距離でレーダー波を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。

レーダー式取締機までの距離						
受信レベル			LEVEL.1	LEVEL.2	LEVEL.3	LEVEL.4
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行ないます。			
		HI				
		S-HI	アラーム音が鳴る			
		HYPER				

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報、レーザ警報を優先します。

レーダー警報 画面表示



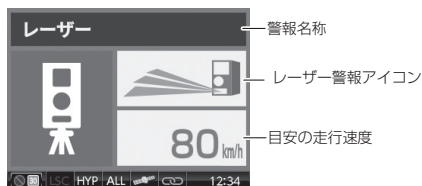
レーザー警報のしかた

- ・レーザーを受信すると、画面表示とアラーム音またはアナウンスでお知らせします。
- ・アラーム音は設定により変更することができます。(⇒ P71)

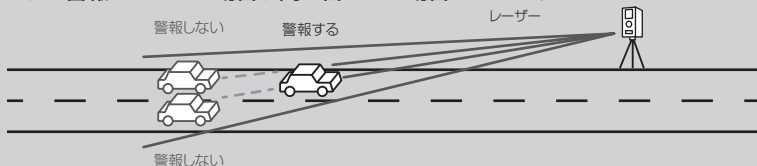


※ レーザー警報中でも GPS 警報、無線警報、レーダー警報を優先します。

レーザー警報 画面表示



- ・取締機が使用するレーザーは指向性が強いので、走行状況や取締機との位置関係により警報ができない場合や間に合わない場合があります。

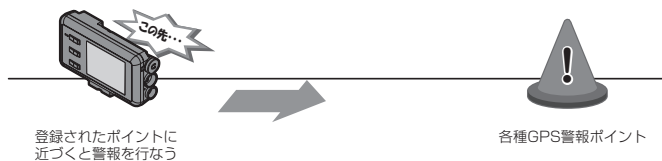


- ・レーザー受信部と取締機の間に遮蔽物があると、レーザーを受信できないため、警報が行えません。またレーザー受信部は必ず進行方向に向けてください。進行方向以外に向けると正しく警報が行えない場合があります。
- ・一部の UV カットガラスや IR カットガラス装備車両では、レーザーが遮断されることにより、取締機のレーザーを受信できない場合や受信距離が短くなる場合があります。
- ・レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違う際やレーザーを使用した機器などの周辺、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射した場合、レーザー警報を行ったり、誤警報と判断して警報を行なわない場合があります。あらかじめご了承ください。

基本操作

GPS 警報のしかた

- ・各種 GPS 警報ポイントに近づくと、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては P77 ～ 91 をご参照ください。



GPS 警報 画面表示



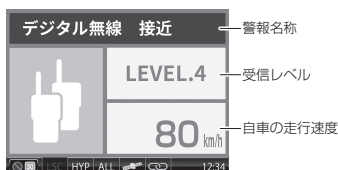
無線警報のしかた

- ・各種無線を受信すると、画面表示とアナウンスでお知らせします。
- ・各無線警報のアナウンス内容に関しては P93 ～ 99 をご参照ください。



本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

無線警報 画面表示



ワイヤレスヘッドセットと接続する

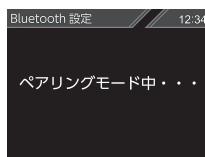
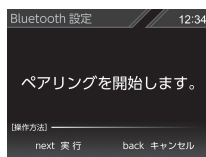
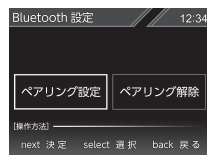
本製品は、HFP プロファイルに対応した Bluetooth 搭載ヘッドセットとペアリングすることで、警報などの音声をヘッドセットのスピーカーで聞くことができます。

※本製品はスマートフォンとはペアリングできません。

- 2 台以上同時にヘッドセットを接続することはできません。また周囲にその他の Bluetooth を搭載した製品があると、正常に接続できない場合があります。
- HFP プロファイルに対応した Bluetooth 搭載ヘッドセットでも、すべての機器との接続を保証するものではありません。
- 本製品とペアリングした Bluetooth 搭載ヘッドセットで、スマートフォンなどの音楽を聞いている場合、警報終了後に音楽に戻らない場合や音楽に戻るまで数秒かかる、または警報音が正常に割り込みできない場合がありますが異常ではありません。あらかじめご了承ください。

ペアリング方法

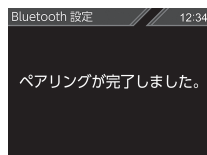
1. ヘッドセットをペアリングモードにします。
※お使いのヘッドセットの取扱説明書を参照してください。
2. 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニューを表示し、【セレクトスイッチ】で [Bluetooth 設定] を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】で [ペアリング設定] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
4. ディスプレイに [ペアリングを開始します。] と表示されますので、【ネクストスイッチ】を短押しし、ペアリングを実行します。ペアリングモード中は、本体 LED 部が青色で点滅します。
※ペアリングモードは約 30 秒で終了します。



便利な機能

5. ヘッドセットとの接続が完了すると、ディスプレイに「ペアリングが完了しました。」と表示され、本体 LED 部が青色で点灯します。

※【バックスイッチ】で待機画面に戻った際、画面下に「接続中」アイコン(⇒P41)が表示されている事を確認してください。



6. テスト機能(⇒P29)を使用して、ヘッドセットのスピーカーから警報などの音声が聞こえることを確認します。音量調整(⇒P29)は本製品、およびヘッドセットの両方でバランスよく行なってください。

👉 アドバイス

本製品にヘッドセットを登録(ペアリング)すると、次にレーダー本体の電源を入れた際に、登録されたヘッドセットとの自動接続サーチを行ないます。サーチ中は、本体LEDが青色で点滅し、接続が完了すると本体LEDが緑色で点灯します。
※ ヘッドセットの電源を入れた後にレーダーの電源を入れると、比較的短時間で接続が可能です。

ペアリングに失敗した場合

ペアリングに失敗した場合は、【ネクストスイッチ】を押すことで再度ペアリングモードに入ります。

※【バックスイッチ】を押すとペアリングをキャンセルします。



ペアリングモード中画面で動作しなくなった場合

電源ケーブルを電源ジャックより抜き差ししてレーダー本体を再起動し、最初からペアリング操作をやり直してください。(※スマートフォンとはペアリングできません) 症状が改善しない場合は、購入された販売店またはお客様相談窓口までお問い合わせください。

(株式会社デイトナ フリーダイヤル：0120-60-4955)

ペアリング状態の確認

ヘッドセットとの接続状態は、アイコンにて確認することができます。

接続状態	表示アイコン	アイコン位置
接続中		
非接続		

ペアリングの解除

1. 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を**長押し**してメインメニューを表示し、【セレクトスイッチ】で [Bluetooth 設定] を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。

2. 【セレクトスイッチ】で [ペアリング解除] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。

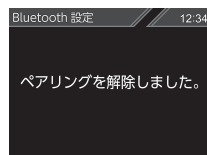


3. ディスプレイに [ペアリング解除します。] と表示されますので、【ネクストスイッチ】を短押しし、ペアリング解除を実行します。



4. ヘッドセットのペアリングが解除されます。

※ [バックスイッチ] で待機画面に戻った際、画面下のアイコン (⇒ P41) が [非接続] の表示になっている事を確認してください。



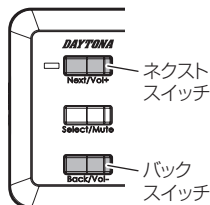
便利な機能

液晶表示の ON/OFF を切替える

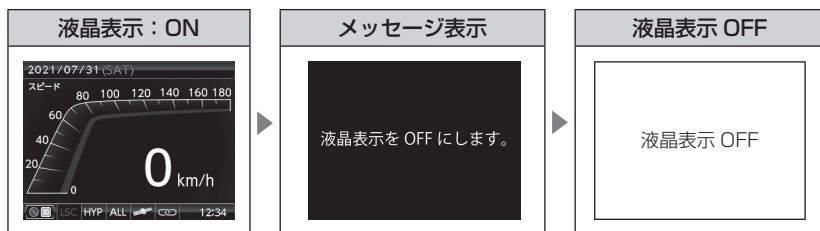
- ・ 液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。
- ・ お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面表示中に本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を両方同時に長押しします。



2. 液晶表示の ON / OFF が切替わります。



アドバイス

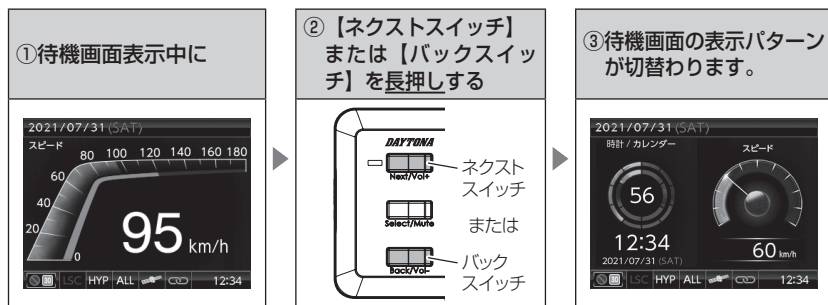
- ・ 液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は液晶表示が ON になります。
- ・ 液晶表示 OFF 時に【セレクトスイッチ】を短押しすることで、約 15 秒間画面表示を行ないます。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面表示中に【ネクストスイッチ】または【バックスイッチ】を**長押し**することで、待機画面の表示パターンを2種類から選択できます。

※ 各表示パターンの表示例は下記[表示パターン一覧]とP100～104をご確認ください。

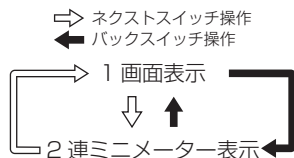
設定方法



※ 各画面の表示項目を切替える場合は、[1 画面表示]または[2 連ミニメーター表示]中に【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更画面(⇒P44)より変更を行なってください。

アドバイス

表示パターンは右記順で切替わります。



表示パターン一覧



便利な機能

待機画面の表示項目を選ぶ

待機画面の表示項目を 9 種類の項目から選択できます。[1 画面表示]、[2 連ミニメーター表示] の左右の表示項目を、各々お好みの表示に変更できます。

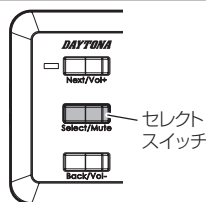
※ 表示項目の一覧は P100 ~ 101 をご確認ください。

設定方法

1. 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードにします。

※表示項目変更モード中は、表示エリアが淡く表示（選択）されます。

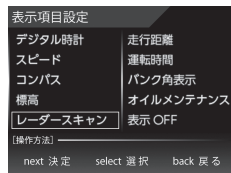
※何も操作せずに一定時間経過すると、自動で待機画面に戻ります。



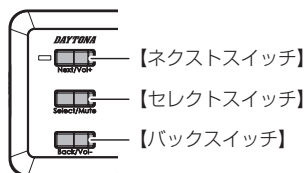
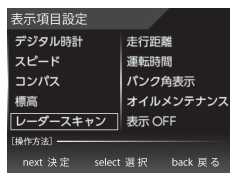
2. [2 連ミニメーター表示] を表示項目変更モードにした場合は、【セレクトスイッチ】で切替えたい情報表示エリアを選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



3. 表示項目設定画面が表示されますので、以下の操作方法に従って、各エリアの表示項目を設定してください。



表示項目設定画面の操作



内容	操作方法
次の項目を選択	[セレクト] を短押し
一つ前の項目を選択	[セレクト] + [バック] 両方同時に短押し
項目の決定	[ネクスト] を短押し
待機画面に戻る	[バック] を短押し

一部表示項目の値を個別に初期化する

待機画面の表示項目で【バンク角】および【オイルメンテナンス】を選択している場合は、以下の操作方法に従って、値を適宜初期化してください。

※ 以下の手順では【バンク角】の値を初期化する方法を例として解説します。
【オイルメンテナンス】の値を初期化する場合も同様の手順で行なってください。

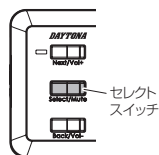
手順

1. 表示項目として【バンク角】を設定した待機画面を表示します。

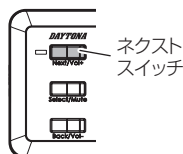
※現在表示されている画面が異なる場合は、待機画面の表示パターンを切替えてください。(⇒ P43)

2. 【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードにします。

※ [2 連ミニメーター表示] に設定している場合は【セレクトスイッチ】を短押しし、エリアの左右を選択します。



3. 表示エリアが淡く表示（選択）されている状態で、【ネクストスイッチ】を長押しします。



4. 値が初期化されます。



アドバイス

- ・『バンク角』表示はバイク専用画面のため、[車両設定] (⇒ P76) を【小型】 / 【中型】 / 【大型】に設定した場合動作しません。
- ・『バンク角』表示は、地面に対して、レーダー本体が垂直にある状態を 0° として、電源が OFF になるまで検知された傾きの最大値を表示する仕様です。サイドスタンドを使用していたり、本体の取付け場所や道路自体の傾斜などにより、電源を ON にした際に常に 0° から表示スタートする訳ではありません。あらかじめご了承ください。

便利な機能

ユーザーポイントを登録する

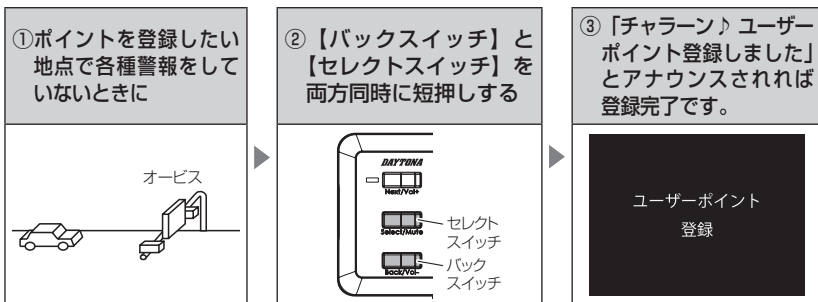


未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法



登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

- 登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行なうことで登録が解除されます。
- メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除] → [ユーザーポイント解除] を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録したユーザーポイントを全て解除できます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- 各種警報時
- 衛星未受信時 ※上記ボタン操作で「GPS サーチ中」となる場合は衛星未受信の状態です。
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
- ユーザーポイントが 100 件登録済み

警報をキャンセルする

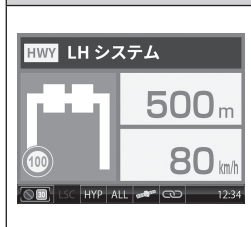
警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

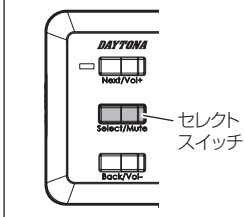
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

① 各種警報中に



② 【セレクトスイッチ】を短押する



③ 「ビッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行なうことで、ミュート状態は解除されます。

👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行ないません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。

誤警報キャンセルエリア 走行中 (⇒ P91)		GPS ポイントの キャンセル地点 (⇒ P50)	
LSC 機能が作動中 (⇒ P69)		ASC 機能が作動中 (⇒ P70)	

便利な機能



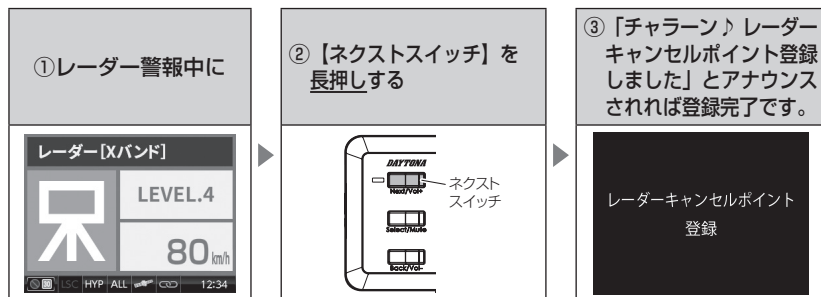
誤警報地点を登録する

- ・取締り以外に使用されるレーダー波やレーザーを受信する場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内を警報対象から外することができます。
- ・最大登録件数はレーダーキャンセルポイントが 200 件、レーザーキャンセルポイントが 100 件です。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

■レーダーキャンセルポイントを登録する場合 登録方法



解除方法

- ・メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除]→[レーダーキャンセル解除]または[レーザーキャンセル解除]を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録したレーダー/レーザーキャンセルポイントを全て解除できます。

※レーダー本体をオールリセット(⇒P110)することでも登録を解除できますが、この場合、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。あらかじめご了承ください。

👉 アドバイス

登録ができない場合

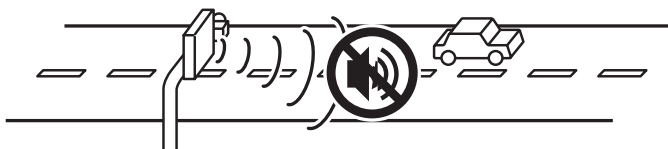
下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・ポイント登録件数がレーダーは 200 件、レーザーは 100 件登録済みの場合

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報を行ないません。
- ・対向車線オービスキャンセル設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P92)



アドバイス

キャンセル中はすべてのレーダー波による警報を行ないません。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。

便利な機能



GPS ポイントをキャンセル登録する

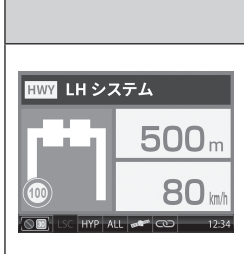
- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントなどをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
 - ・最大登録件数は 50 件です。
 - ・同時にレーダー波もキャンセルされます。
- ※逆走、ゾーン 30、駐車監視エリア、踏切一時停止、白バイ重点警戒エリアはキャンセル登録できません。

⚠ 警告

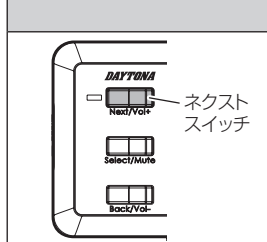
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

① GPS 警報中に



② 【ネクストスイッチ】を 長押しする



③ 「チャーン♪ 警報 キャンセルポイント登録 しました」とアナウンス されれば登録完了です。



解除方法

- ・登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行なうことで登録が解除されます。
- ・メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除] → [警報キャンセル解除] を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録した警報キャンセルポイントを全て解除できます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・警報キャンセルポイントの登録件数が 50 件登録済みの場合

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（キャンセル登録）できません。

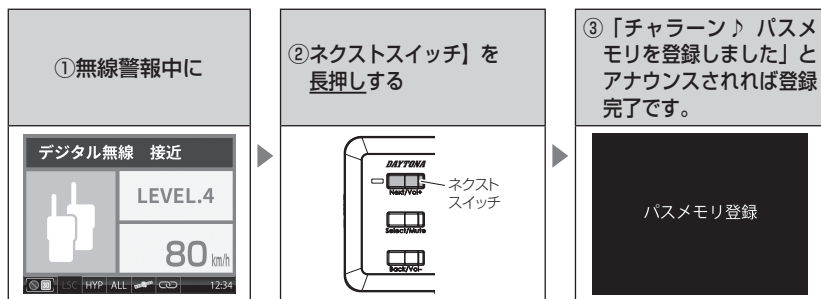
（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行ないます。

※無線警報設定（⇒P63）でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。

登録方法



解除方法

・メインメニュー画面を表示させ、[登録ポイント解除]→[パスメモリ解除]を選択、確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると、登録した警報パスメモリを全て解除できます。

※レーダー本体をオールリセット（⇒P110）することでも登録を解除できますが、この場合、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。あらかじめご了承ください。

アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線はキャンセル登録できません。

便利な機能

おまかせ設定

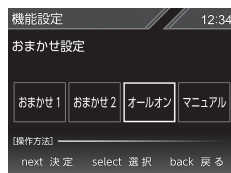
GPS 警報および無線警報を 4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示します。
2. 【セレクトスイッチ】で「機能設定」を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



3. 【セレクトスイッチ】短押しし、「おまかせ設定」画面を表示させ、【ネクストスイッチ】でお好みの設定を選択します。



4. 選択が完了したら【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

※何も操作せず一定時間経過すると自動で待機画面に戻ります。

- ・【バックスイッチ】を短押しするとメインメニューに戻ります。
- ・【セレクトスイッチ】短押しして表示画面を切替え、同様の操作で別項目の設定を変更することもできます。
- ・[おまかせモード 1・2]..... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・[オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・[マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

👉 アドバイス

- ・おまかせ設定は、お買い上げ時の初期状態は【マニュアル】に設定されています。
- ・おまかせ設定を【おまかせ 1】 / 【おまかせ 2】 / 【オールオン】 設定時に GPS 警報設定 / 無線警報設定を変更すると、おまかせ設定は【マニュアル】に変更されます。

設定内容一覧

	機 能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
無線警報設定	カーロケ	HIGH	HIGH	HIGH	
	350.1MHz				
	デジタル				
	取締特小	OFF	OFF		
	署活系				
	ワイド				
	警察 / 消防ヘリテレ				
	レッカー				
	新救急				
	消防				
	高速管理車両				
	警察活動				
	警備				
	タクシー				
	パトロールエリア設定	ON	ON	ON	
GPS警報設定	W オービス	OFF	OFF	距離：500m	設定内容を 任意で変更 できます。
	速度監視路線			距離：3km	
	オービス警報 / 取締ポイント	ON	ON	ON	
	可搬式 / 半可搬式小型オービス				
	速度警戒ポイント / 白バイ警戒エリア				
	信号無視取締機ポイント				
	過積載取締機ポイント				
	ゾーン 30				
	駐車監視エリア	サイレント	サイレント		
	警察署エリア	OFF	ON		
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
	事故ポイント				
	ヒヤリハット地点				
	N システム				
	逆走お知らせ (SA/PA/HO、IC/JCT)				
	急カーブポイント		OFF		
	トンネルポイント				
	逆走お知らせ (都市高速出口)				
	ハイウェイラジオ受信エリア				
	SA/PA/HO	ON	ON		
	道の駅 / 海の駅ポイント				
	県境ポイント	OFF	OFF		
	分岐 / 合流ポイント				
	スクールエリア				
	消防署エリア				
	踏切一時停止ポイント				
	冠水エリア				
	ラウンドアバウト				

便利な機能

GPS データおよびファームウェアを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ) およびファームウェアは、最新バージョンに更新できます。
- ・弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする (microSD カードへの書き込み)

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS : Windows10 / 8.1)
- ・microSD カード (市販品 :32GB 以下)
- ・microSD 対応カードリーダー / ライター

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①最新 GPS データダウンロード App を使用する

弊社ホームページ (<https://www.daytona.co.jp/>) よりダウンロードできる『最新 GPS データダウンロード App』をパソコンにインストールすることで、カンタンに GPS データをダウンロードし、microSD カード (市販品 :32GB 以下) に書込むことができます。

方法② microSD カードに直接書き込む

『最新 GPS データダウンロード App』をインストールできない、または動作しない場合は、弊社ホームページ (<https://www.daytona.co.jp/special/motogpsradar/>) より本製品の専用サイトを開き、記載された手順に従って、GPS データおよびファームウェアをダウンロードし、microSD カード (市販品 :32GB 以下) に直接書込んでください。

👉 アドバイス

上記ダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、弊社お客様相談窓口までお問合せください。

※詳しくは弊社ホームページ (<https://www.daytona.co.jp/>) にてご確認ください。

※製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行うことができません。あらかじめご了承ください。

デイトナお客様相談窓口

フリーダイヤル 0120-60-4955

microSD カードの抜き差し（データ更新時のみ）

⚠ microSD カード（市販品：32GB 以下）を抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

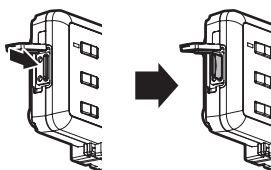
microSD カード（市販品：32GB 以下）を挿入するときは、レーダー本体側面の microSD カードスロットのカバーを空け下図の通りに microSD カードの端子部が本体裏面を向くように挿入し、「カチッ」と音がするまで軽く押し込んでください。また、取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。

●挿入方法



microSDカードの端子部が本体裏面を向くように挿入し、「カチッ」と音がするまで軽く押しこんでください。

●取り出し方法



microSDカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

👉 アドバイス

- ・雨天時や濡れた手で microSD カードスロットのカバーの開け閉めを行なわないでください。本体内に浸水し、故障の原因となります。
- ・本製品は防水性を保つため、microSD カードが挿入された状態では microSD カードスロットのカバーが閉まらない構造になっています。データ更新時以外は microSD カードを抜き、microSD カードスロットのカバーが確実に閉じている事を確認した上でご使用ください。

便利な機能

レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データ、ファームウェアが書込まれた microSD カード（市販品：32GB 以下）をレーダー本体に読み込ませることで、GPS データおよびファームウェアの更新ができます。

※ GPS データの更新とファームウェアの更新は 1 枚の SD カードで同時に実行できます。

⚠ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

操作方法

1. レーダーの電源を OFF にしてから本体の microSD カードスロットのカバーを開け、microSD カードを正しい向きで挿入し、「カチッ」と音がするまで軽く押し込みます。（⇒ P55）

※ microSD カードが挿入された状態では microSD スロットカバーは閉まらない構造になっています。

2. レーダーの電源を ON にし、[Now Loading...] 表示の後、現在の GPS データの情報が表示されますので、【ネクストスイッチ】を短押しします。

※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。



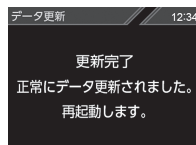
3. ディスプレイに「GPS データを更新しますか？」と表示されますので【ネクストスイッチ】を短押しし、データ更新を実行します。

※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。



4. 更新が完了するとメッセージが表示され、自動的に再起動します。レーダー本体が正常に起動したらデータ更新は完了です。

※この段階では microSD カードを本体から取り出さないでください。



5. 電源を OFF にしてから microSD カードを本体から取り出し、microSD カードスロットのカバーを確実に閉めてください。

アドバイス

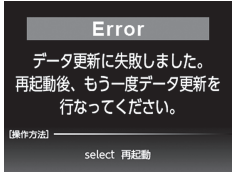
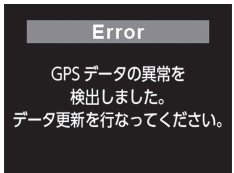
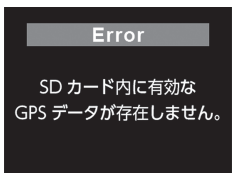
- ・ 手順 2. で本体が起動しない場合はレーダーの電源を一旦 OFF にし、microSD カードを挿入せずに本体を起動し、待機画面が表示された状態で microSD カードを挿入後に下記手順に従って、データ更新を行なってください。

手順

- ① 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示する
 - ② [データ更新] を選択し、[現在の GPS データ情報] (手順 2. の画面) を表示させ、【ネクストスイッチ】を短押しし、手順 3. に進んでください。
- ・ データが書き込まれた microSD カードを挿入しているにもかかわらず、手順 2. でレーダーが通常起動する場合はデータが所定のフォルダの中に入っていない、または microSD カード不良の可能性があります。別の microSD カードを使用し、正しい状態でデータを書込んでください。

便利な機能

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行なってください。
	電源起動時「データの異常を検知しました。データ更新を行ってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されるので、再度 GPS データのアップデートを行なってください。
	「SD カード内に有効な GPS データが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	microSD カードの挿入を確認してください。

⚠ 注意

- ・ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- ・ microSD カードを無理に抜き差しすると、microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- ・ microSD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- ・ アップデート中は、microSD カードを抜いたり、レーダーの電源を OFF にしたりしないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。その場合、保証期間内であっても有償修理となりますのでご注意ください。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行ない、再度アップデートを行ってください。

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

※ 約 30 秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更する場合

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示します。

2. 【セレクトスイッチ】を短押しし、[警報設定]を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。

3. 【セレクトスイッチ】短押しし、[GPS 警報設定]を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。

4. 【セレクトスイッチ】短押しし、[N システム設定]を表示させます。

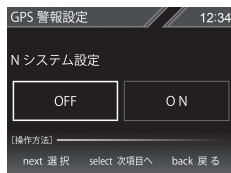
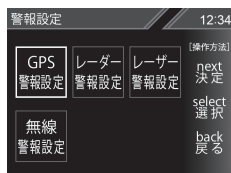
5. 【ネクストスイッチ】短押しし、[OFF]を選択します。

・選択した項目が実行されます。決定ボタン操作はありません。

6. 選択が完了したら【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。

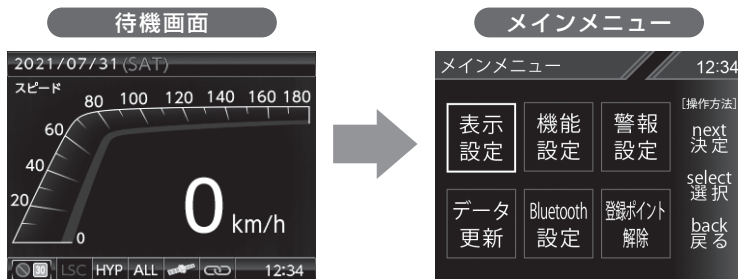
・【セレクトスイッチ】を短押しして表示画面を切替え、同様の操作で別項目を変更することもできます。



設定操作

設定内容一覧

メインメニュー



待機画面表示中に
【セレクトスイッチ】を長押し

設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行ないます。	P64
機能設定	各種機能の設定を行ないます。	P67
警報設定	GPS 警報 / レーダー警報 / レーザー警報 / 無線警報の設定を行ないます。	P77,92,93
データ更新	GPS データの更新を行ないます。	P54
Bluetooth 設定	Bluetooth 搭載ワイヤレスヘッドセットとのペアリング設定を行ないます。	P39
登録ポイント解除	ユーザーポイントや各種キャンセルポイントの解除を行ないます。	P46 ~ 51

表内の【太字】は初期設定です。

表示設定一覧

設定項目	内容
次警報予測表示設定 (⇒ P64)	OFF / 【ON】
LED 表示設定 (⇒ P64)	OFF / 【全運動】 / 速度運動 / 警報運動 / 点灯色固定
LED 点灯色設定 (⇒ P65)	【ブルー】 / レッド / イエロー / ホワイト / グリーン
ディマー設定 (⇒ P66)	OFF / 【ON】
明るさ (昼間) 設定 (⇒ P66)	1 / 2 / 【3】 / 4
明るさ (夜間) 設定 (⇒ P66)	1 / 2 / 【3】 / 4

機能設定一覧

設定項目	内容
ロードセレクト設定 (⇒ P67)	CTY / HWY / ALL / [AUTO]
オービス接近警報設定 (⇒ P68)	[固定] / 速度連動
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P69)	[OFF] / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P70)	LO / HI / S-HI / HYP / [AT]
LSC 設定 (⇒ P69)	OFF / [ON] / ALL ON
オートボリュームダウン設定 (⇒ P71)	OFF / [ON]
エフェクト設定 (⇒ P72)	[OFF] / エフェクト 1 / エフェクト 2
オービス接近警報音設定 (⇒ P71)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA
レーダー(Xバンド)警報音設定(⇒P71)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA
レーダー(Kバンド)警報音設定(⇒P71)	BZ1 / [BZ2] / BZ3 / NA
レーザー警報音設定 (⇒ P71)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA
オープニング音設定 (⇒ P71)	OFF / [パターン 1] / パターン 2 / パターン 3
操作音設定 (⇒ P71)	OFF / [ON]
お知らせ設定 (⇒ P74)	[OFF] / ON
時報設定 (⇒ P73)	[ボイス + チャイム] / ボイス / チャイム / OFF
おまかせ設定 (⇒ P73)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / [マニュアル]
セーフモード設定 (⇒ P75)	OFF / [ON]
車両設定 (⇒ P76)	[二輪小型] / 二輪大型 / 小型 / 中型 / 大型
表示速度補正設定 (⇒ P76)	[OFF] / -10% / -5% / +5% / +10%
オイルメンテナンス設定 (⇒ P76)	[OFF] / 1000km / 2000km / 3000km

設定操作

警報設定一覧 (GPS 警報)

設定項目	内容
オービス警報設定 (⇒ P77) ※ 1	OFF / [ON]
可搬式/半可搬式小型オービス設定(⇒P78)	OFF / [ON]
W オービス設定 (⇒ P77)	OFF / [500m] / 1km / 1.5km
速度監視路線設定 (⇒ P78)	[OFF] / 3km / 4km / 5km
取締ポイント設定 (⇒ P79)	OFF / [ON]
速度警戒ポイント設定 (⇒ P81)	OFF / [ON]
信号無視取締機ポイント設定 (⇒ P81)	OFF / [ON]
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P81)	OFF / [ON]
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P80)	OFF / [ON]
警察署エリア設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
交番エリア設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
事故ポイント設定 (⇒ P84)	OFF / [ON]
ヒヤリハット地点設定 (⇒ P83)	OFF / [ON]
急カーブ設定 (⇒ P84)	OFF / [ON]
トンネルポイント設定 (⇒ P84)	OFF / [ON]
逆走お知らせ設定 (⇒ P85)	OFF / [ON]
N システム設定 (⇒ P86)	OFF / [ON]
ハイウェイラジオ受信エリア設定(⇒P87)	OFF / [ON]
SA/PA/HO 設定 (⇒ P86)	OFF / [ON]
道の駅 / 海の駅設定 (⇒ P87)	OFF / [ON]
県境設定 (⇒ P87)	OFF / [ON]
分岐 / 合流設定 (⇒ P88)	OFF / [ON]
駐車監視エリア設定 (⇒ P88)	OFF / ON / [サイレント (※ 2)]
ゾーン 30 設定 (⇒ P89)	OFF / [ON] / サイレント (※ 2)
スクールエリア(高・中・小・幼 / 保)設定(⇒P90)	OFF / [ON]
消防署エリア設定 (⇒ P90)	OFF / [ON]
踏切一時停止ポイント設定 (⇒ P90)	OFF / [ON] / サイレント (※ 2)
冠水エリア設定 (⇒ P91)	OFF / [ON]
ラウンドアバウト設定 (⇒ P91)	OFF / [ON]
誤警報キャンセルエリア設定 (⇒ P91)	OFF / [ON]

※ 1 OFF 選択時にダイアログ表示を行ないます。

※ 2 画面表示のみで音声アナウンスは行ないません。

警報設定一覧（レーダー警報）

設定項目	内容
Xバンド受信設定（⇒ P92）※	OFF / LOW / [HIGH]
Kバンド受信設定（⇒ P92）※	OFF / LOW / [HIGH]
Kバンド識別設定（⇒ P92）	OFF / [ON]
対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P92）	OFF / [ON]

※ OFF 選択時にダイアログ表示を行ないます。

警報設定一覧（レーザー警報）

設定項目	内容
レーザー警報設定（⇒ P93）※	OFF / [ON]

※ OFF 選択時にダイアログ表示を行ないます。

警報設定一覧（無線警報）

設定項目	内容
カーロケ無線設定（⇒ P94）	OFF / LOW / [HIGH]
350.1MHz 無線設定（⇒ P95）	OFF / LOW / [HIGH]
デジタル無線設定（⇒ P95）	OFF / LOW / [HIGH]
署活系無線設定（⇒ P95）	OFF / LOW / [HIGH]
ワイド無線設定（⇒ P96）	OFF / LOW / [HIGH]
取締特小無線設定（⇒ P96）	OFF / LOW / [HIGH]
警察活動無線設定（⇒ P96）	OFF / LOW / [HIGH]
警察ヘリテレ無線設定（⇒ P97）	OFF / LOW / [HIGH]
パトロールエリア設定（⇒ P97）	OFF / [ON]
新救急無線設定（⇒ P98）	OFF / LOW / [HIGH]
消防ヘリテレ無線設定（⇒ P97）	OFF / LOW / [HIGH]
消防無線設定（⇒ P98）	OFF / LOW / [HIGH]
レッカー無線設定（⇒ P98）	OFF / LOW / [HIGH]
高速管理車両無線設定（⇒ P99）	OFF / LOW / [HIGH]
警備無線設定（⇒ P99）	OFF / LOW / [HIGH]
タクシー無線設定（⇒ P99）	OFF / LOW / [HIGH]

設定項目

表示設定

次警報予測表示設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

次警報予測表示設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・待機画面表示中の次警報予測表示を ON/OFF から選択できます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ・【OFF】に設定すると、待機状態の次警報予測表示エリアは常にカレンダーを表示します。(⇒ P30)

LED 表示設定

メインメニュー ▶

表示設定 ▶

LED 表示設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本体 LED の点灯パターンを設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【全連動】に設定されています。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	待機時	警報時
全連動	速度に応じた色で点灯	警報に応じた色で点滅
速度連動	速度に応じた色で点灯	
警報連動	LED 点灯色 (⇒ P65) 設定の色で点灯	警報に応じた色で点滅
点灯色固定	LED 点灯色設定 (⇒ P65) の色で常に点灯	
OFF	点灯しません	

◇ 速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色	加速時	減速時
グリーン	～ 29km/h	20km/h ～
ブルー	30 ～ 59km/h	50 ～ 21km/h
イエロー	60 ～ 99km/h	90 ～ 51km/h
レッド	100km/h ～	—

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警 報		LED 色	点滅速度
オービス警報、レーダー / ステルス警報、レーザー警報、ユーザーポイント警報		レッド	速い
GPS 警報	W オービス、速度監視路線、取締ポイント、可搬式 / 半可搬式小型オービス、白バイ警戒エリア	レッド	速い
	信弓無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、速度警戒ポイント、交番エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、急カーブポイント、逆走お知らせポイント、N システム、分岐合流ポイント、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切一時停止ポイント、ゾーン 30	イエロー	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ、SA/PA/HO、道の駅・海の駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
無線 警報	カーロケ、350.1MHz、デジタル、取締特小、署活系、ワイド、警察活動、警察ヘリテレ、パトロールエリア	レッド	速い
	新救急、消防、消防ヘリテレ	イエロー	中間
	高速管理車両、警備、レッカー、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

LED 点灯色設定

メインメニュー

表示設定

LED 点灯色設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・LED の点灯色をブルー / レッド / イエロー / ホワイト / グリーンから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

👉 アドバイス

LED 表示設定 (⇒ P64) を [点灯色固定] に設定することで、LED 点灯色設定にて設定した色で常に点灯します。

設定項目

ディマー設定

- メインメニュー ▶ 表示設定 ▶ **ディマー設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。
- ・オートディマー機能 (⇒ P32) の設定を、OFF / ON から選択することができます。
 - ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

明るさ設定

- メインメニュー ▶ 表示設定 ▶ **明るさ（昼間）設定**
- メインメニュー ▶ 表示設定 ▶ **明るさ（夜間）設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。
- ・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択することができます。(⇒ P31)
 - ・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー

機能設定

ロードセレクト設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・GPS 警報を行なう走行エリアを CTY / HWY / ALL / AUTO から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

走行エリア		表示アイコン	GPS 警報を行なう道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
CTY	シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下
ALL	オールモード		一般道路／高速道路を区別せずに GPS 警報を行なう	—
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

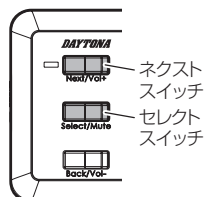
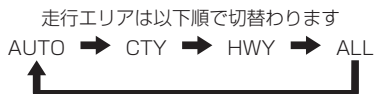
※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車両が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

アドバイス

待機画面表示状態で【ネクストスイッチ】と【セレクトスイッチ】を両方同時に短押することで、走行エリアを直接変更することができます。



設定項目

オービス接近警報設定

メインメニュー

機能設定

オービス接近警報設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行なう距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行なうように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

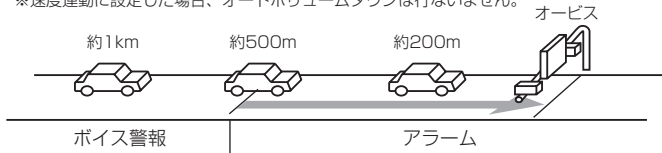
※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン(⇒P29,71)を行ないます。



■速度連動

- ・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行ないます。
- ・制限速度以下の場合、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行ないます。
- ・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行ないます。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行ないません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行ないます。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

セーフティードライブサポート設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の5段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

LSC 設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

LSC 設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

- [ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー / レーザー警報の警報音をミュート
- [ALL ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー / レーザー警報および無線警報の警報音をミュート
- [OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 未満の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h 未満		しない
	30km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または衛星を受信していない時			する

設定項目

ASC 設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

ASC 設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。※警報画面表示は行ないます。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度に変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ 衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

オートボリリュームダウン設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ オートボリリュームダウン設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・オートボリリュームダウン機能 (⇒ P29) の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

各種警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ オービス接近警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ レーダー (Xバンド) 警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ レーダー (Kバンド) 警報音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ レーザー警報音設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・レーダー (X/K バンド) 警報、レーザー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
- ・お買い上げ時、オービス接近警報音は【BZ1】、レーダー (X バンド) 警報音は【BZ1】、レーダー (K バンド) 警報音は【BZ2】、レーザー警報音は【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3 (ブザー)]... 警報音をブザーで鳴らします

[NA (ナレーション)]..... 警報を音声アナウンスでお知らせします

オープニング音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ オープニング音設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・オープニング効果音をパターン 1 / パターン 2 / パターン 3 / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【パターン 1】に設定されています。

操作音設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ 操作音設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

エフェクト設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

エフェクト設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト 1 / エフェクト 2 から選択することができます。

お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項 目		OFF（初期設定）	エフェクト1	エフェクト2	
GPS 警報	オービス		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	
	W オービス				
	速度監視路線				
	可搬式 / 半可搬式小型オービス				
	取締ポイント				
	速度警戒ポイント				
	信号無視取締機ポイント				
	過積載取締機ポイント				
	白バイ警戒エリア				
	警察署エリア				
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
	事故ポイント				
	ヒヤリハット地点	効果音 + アナウンス			
	急カーブポイント				
	トンネルポイント				
	逆走お知らせポイント				
	N システム				
	ハイウェイラジオ受信エリア				
	SA/PA/HO				
	道の駅 / 海の駅				
	分岐・合流ポイント				
	駐車監視エリア				
	ゾーン 30				
	スクールエリア				
	消防署エリア				
	踏切一時停止ポイント				
	冠水エリア				
ラウンドアバウト					
県境ポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス			

項 目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
無線警報	カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

時報設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

時報設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・時報をボイス+チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。

おまかせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

おまかせ設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・各種警報の設定を一括で変更することができます。(⇒ P52)
- ・お買い上げ時は、【マニュアル】に設定されています。

設定項目

お知らせ設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

お知らせ設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態		アナウンス内容	
衛星受信		衛星を受信しました	
衛星未受信		衛星を受信できません	
起動後、2 時間経過		運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください	
走行エリア（⇒ P67）の切替アナウンス （オートモード設定時）		（ハイウェイ / シティ / オール）モードに 切替えます	
あいさつ アナウンス	起 動 時 刻	4:00 ～ 9:59	おはようございます
		10:00 ～ 17:59	こんにちは
		18:00 ～ 3:59	こんばんは



アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行なうものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行なう場合があります。

セーフモード設定

メインメニュー

機能設定

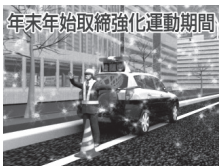
セーフモード設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行ないます。

OFFセーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行ないません。おまかせモードまたはマニュアルモードの設定状態を保持します。

セーフティーウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

車両設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

車両設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・待機画面の『バンク角』表示での反応を車両に合わせた設定に調整します。
- ・下記表を参考に自車の車両重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【二輪小型】に設定されています。

『バンク角』表示はバイク専用画面のため、【小型】 / 【中型】 / 【大型】 に設定した場合動作しません。

設 定	車 両		車両重量の目安
二輪小型	二輪車		～ 200kg
二輪大型			201kg ～
小型	クルマ	小型車	1001kg ～ 1500kg
中型		中型車	1501kg ～ 2250kg
大型		大型車	2251kg ～

表示速度補正設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

表示速度補正設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・表示速度を -10% / -5% / +5% / +10% の範囲で補正する機能です。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

オイルメンテナンス設定

メインメニュー ▶

機能設定 ▶

オイルメンテナンス設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・設定した走行距離へ到達すると「そろそろオイルメンテナンスを行ってください」と給油を促すアナウンスを行ないます。
- ・走行距離は OFF / 1000km / 2000km / 3000km から選択できます。
- ・一度アナウンスを行なった後は、待機画面の『オイルメンテナンス』画面で初期化操作(⇒P45)を行なうまで、次のアナウンスを行ないません。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

GPS 警報設定

オービス警報設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ オービス警報設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

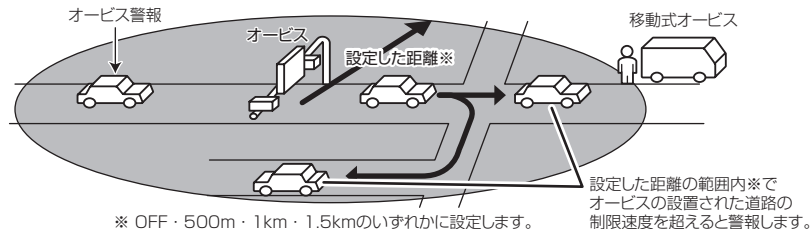
- ・オービスポイントに接近した場合（⇒ P33）の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
- ・OFF に設定するとオービス警報を一切行ないません。ご注意ください。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

W オービス設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ W オービス設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- ・オービスポイント通過後の距離は OFF / 500m / 1km / 1.5km から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【500m】に設定されています。



アナウンス

この先ダブルオービスにご注意ください。

アドバイス

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行ないます。

設定項目



可搬式 / 半可搬式 小型オービス設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

可搬式 / 半可搬式
小型オービス設定

詳しい設定操作は P59 を
参照ください。

- ・ 小型オービスの取締りポイントに接近すると、可搬式小型オービスか半可搬式小型オービスを識別してお知らせします。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	距離	アナウンス	アイコン
一般道	400m	この先 一般道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	可搬式
高速道	600m	この先 高速道 [可搬式 / 半可搬式] 小型オービスにご注意ください。	半可搬式



速度監視路線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

速度監視路線設定

詳しい設定操作は P59 を
参照ください。

- ・ オービスポイントの手前であらかじめお知らせします。
- ・ 3km / 4km / 5km / OFF から選択する事ができます。
- ・ お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

アナウンス
この先 高速道 速度監視路線です。

※ 走行エリア (⇒ P67) がシティーモード以外の時に有効です。



アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離前後で案内する場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

取締ポイント設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

- [速度取締り]..... ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント
 [検問取締り]..... 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント
 [交通取締り]..... 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント
 [その他取締り]..... 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行いません。
 [重点取締り]..... 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
 [最重点取締り]..... 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス
速度 / 検問 / 交通 /	この先 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 ご注意ください。
その他	この先 (高速道 / 一般道) 取締りにご注意ください。
回避	[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※ 1) 取締りを回避しました。

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行なわない場合があります。

設定項目

《取締アイコン一覧》



速度・移動式オービス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー

警報設定

GPS 警報設定

白バイ警戒エリア設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
通常	この先 白バイ取締りにご注意ください。
重点	この付近 白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。



アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行ないます。
- ・LSC 機能（⇒ P69）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
- ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。



速度警戒ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 速度警戒ポイント設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・高速道路の制限速度が切替わる場所で制限速度をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 制限速度は〇〇 km です。
[速度超過 / 取締] に ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P67) がシティーモード以外の時に有効です。

制限速度が切替わる全ての場所で案内を行なうわけではありません。



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 信号無視取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・信号無視取締機に接近 (約 200m ~ 600m) するとお知らせします。
- ※ 信号無視取締機: 信号を無視して走行した違反車両の様子を撮影・記録する装置
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 過積載取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・過積載取締機に接近 (約 200m ~ 600m) するとお知らせします。
- ※ 過積載取締機: 車両の積載量が無視して走行した違反車両を撮影・記録する装置
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 (高速道
一般道) 過積載取締機にご注意ください。

設定項目



警察署エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 警察署エリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P67）がハイウェイモード以外の時に有効です。



交番エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 交番エリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P67）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 高速道路交通警察隊エリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 高速道路交通警察隊エリアです。



ヒヤリハット地点設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ヒヤリハット地点設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ヒヤリハット地点です。
安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P67）がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》



下り坂



長い下り坂



急な下り坂



右カーブ



左カーブ



連続カーブ



急カーブ



トンネル、橋梁



分岐合流



事故多発地点



渋滞多発地点



重大事故発生地点



わき見、居眠り注意



凍結、降雪時注意



その他注意

設定項目



事故ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 事故ポイント設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている事故多発ポイントに接近(約 300m)するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 (高速道) 事故多発地点です。



急カーブ設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 急カーブ設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている急カーブ付近に接近(約 300m)すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道(※1)急カーブです。

※ 走行エリア(⇒ P67)がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、付近の登録ポイントを警報する場合があります。



トンネルポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ トンネルポイント設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されているトンネル付近に接近(約 1km)すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道(※1)トンネルがあります。

※ 走行エリア(⇒ P67)がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、付近の登録ポイントを警報する場合があります。



逆走お知らせ設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 逆走お知らせ設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている SA（サービスエリア）/PA（パーキングエリア）/HO（ハイウェイオアシス）、IC（インターチェンジ）/JCT（ジャンクション）、都市高速出口で、逆走または逆走のおそれがある場合にお知らせします。
- ・SA/PA/HO、IC/JCT、都市高速出口それぞれの動作を個別に ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が別方向の場合)	サービスエリアなどで停車後、サービスエリアなどの入口に向かって 10km/h 以上で走行（逆走）すると警報を行ないます。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	逆走時  ⇕ 順走時  ※
IC/JCT	インターチェンジやジャンクション、料金所手前の分岐 / 合流地点で本線を逆走すると警報を行ないます。 逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。	
アナウンス		
逆走注意 進行方向をご確認ください。		

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面のアイコンが切り替わります。

状況	動作詳細	アイコン
SA/PA/HO (出入口が同じ 方向の場合)	サービスエリアなどで停車した時に警報を行ないます。 その後発進し、10km/h 以上になった場合に注意喚起の ため再度警報を行ないます。	
都市高速出口	接近すると注意喚起のため警報を行ないます。	
アナウンス		
逆走に ご注意ください。		

逆走お知らせ警報中はオービス警報を行ないません。ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P67）および LSC の設定（⇒ P69）にかかわらず、警報を行ないます。

設定項目



N システム /NH システム設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ **N システム設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行ないません。
- ※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行ないます。



アナウンス

この先 (高速道 一般道) N システムがあります。

警報を行なう距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ **SA/PA/HO 設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ 本機に登録されているサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近 (約 2km) するとお知らせします。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
SA	この先 高速道 サービスエリアがあります。
PA	この先 高速道 パーキングエリアがあります。
HO	この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。

※ 走行エリア (⇒ P67) がシティーモード以外の時に有効です。



ハイウェイラジオ受信エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ ハイウェイラジオ設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです。

※ 走行エリア (⇒ P67) がシティーモード以外の時に有効です。



道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 道の駅 / 海の駅設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近 (約 1 km) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
道の駅	この付近 一般道 道の駅があります。
海の駅	この付近 一般道 海の駅があります。

※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。



県境設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 県境設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・県境付近に接近 (約 1 km) すると、都道府県をお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 (※ 1) です。

※ 1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。

設定項目



分岐 / 合流設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 分岐 / 合流設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている分岐合流付近に接近(約 500m)すると、お知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

状況	アナウンス
分岐	この先 高速道 分岐があります。
合流	この先 高速道 合流があります。

※ 走行エリア (⇒ P67) がシティーモード以外の時に有効です。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行ないません。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



駐車監視エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 駐車監視エリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【サイレント】に設定されています。

アナウンス
駐車監視エリアです。

- ※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P30) に「駐禁アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69) にかかわらず、警報を行ないます。

- ・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。



ゾーン 30 設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

GPS 警報設定 ▶

ゾーン 30 設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ゾーン 30 です。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P30) に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69)にかかわらず、警報を行ないます。

- ・全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

👉 アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制などを図る生活道路対策です。

設定項目



スクールエリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ **スクールエリア設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近 (約 200m) するとお知らせします。
- ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を OFF/ON から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス

この付近 スクールエリアです。安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69) にかかわらず、警報を行います。



消防署エリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ **消防署エリア設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている消防署付近に接近 (約 300m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 消防署があります。

- ※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。



踏切一時停止ポイント設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ **踏切一時停止ポイント設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている踏切付近に接近 (約 30m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 踏切があります。ご注意ください。

- ※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ LSC の設定 (⇒ P69) にかかわらず、警報を行います。

冠水エリア設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 冠水エリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されている冠水エリア付近に接近 (約 100m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この先 冠水エリアがあります。

※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。

ラウンドアバウト設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ ラウンドアバウト設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・本機に登録されているラウンドアバウトに接近 (約 100m) するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

この付近 ラウンドアバウトがあります。
進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア (⇒ P67) がハイウェイモード以外の時に有効です。

誤警報キャンセルエリア設定



メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ GPS 警報設定 ▶ 誤警報キャンセルエリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・レーダー波の誤警報を行なう地点をあらかじめ本機に登録しており、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行なう機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

レーダー警報設定

Xバンド受信設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ Xバンド受信設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ Xバンドを使用したレーダー式取締りの受信感度を [OFF/LOW/HIGH] から選択できます。
- ・ OFF に設定すると Xバンド受信によるレーダー警報を一切行ないません。ご注意ください。
- ・ OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
- ・ お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

Kバンド受信設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ Kバンド受信設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ Kバンドを使用したレーダー式取締りの受信感度を [OFF/LOW/HIGH] から選択できます。
- ・ OFF に設定すると Kバンド受信によるレーダー警報を一切行ないません。ご注意ください。
- ・ OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
- ・ お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

Kバンド識別設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ Kバンド識別設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ 現在取締機で使用されている Kバンドとそれ以外の機器で使用されている Kバンドを識別します。ON にすると取締機で使用されている Kバンドを受信した場合のみ警報します。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーダー警報設定 ▶ 対向車線オービスキャンセル設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・ 対向車線オービスキャンセル機能 (⇒ P49) の動作を OFF/ON から選択することができます。
- ・ お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

レーザー警報設定

レーザー警報設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ レーザー警報設定 ▶ **レーザー警報設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

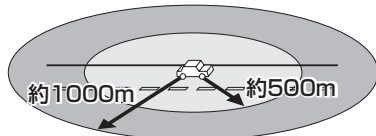
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
 - ・OFF を選択するには【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、確認画面が表示されます。変更する場合は【ネクストスイッチ】を短押ししてください。
 - ・OFF に設定するとレーザーを受信しても警報を行ないません。
- ※レーザー警報についてはレーザー警報のしかた (⇒ P37) を参照ください。

無線警報設定

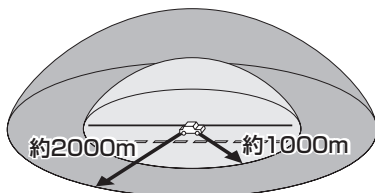
- ・本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HIGH に設定することができます。
- ・下図の受信感度 (距離) は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

 ... [LOW] 設定時

 ... [HIGH] 設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境 (電波状況) によって受信感度 (距離) が短くなる場合があります。

設定項目

カーロケ無線設定（カーロケーターシステム）

メインメニュー

警報設定

無線警報設定

カーロケ無線設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行ない緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	カーロケ無線を受信しました。
近い	カーロケ無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	カーロケ無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。
回避	カーロケ無線を回避しました。

△ 注意

- ・カーロケーターシステムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行なわないため、本製品での受信はできません。

- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域（警視庁管轄エリア）であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 350.1MHz 無線設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。



アナウンス

350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ デジタル無線設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行なう無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	デジタル無線を受信しました。
近い	デジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	デジタル無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

署活系無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 署活系無線設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

署活系無線を受信しました。

設定項目

ワイド無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **ワイド無線設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

状況	アナウンス
遠い	ワイド無線を受信しました。
近い	ワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	ワイド無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

取締特小無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **取締特小無線設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス
取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **警察活動無線設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス
警察活動無線を受信しました。

パトロールエリア設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ パトロールエリア設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

アナウンス

パトロールエリアです。ご注意ください。

アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行ないません。
- ・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

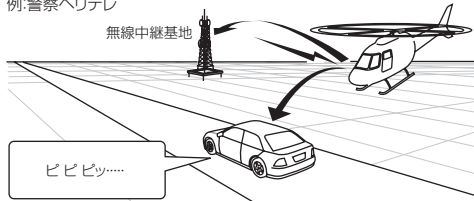
警察／消防ヘリテレ無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ 消防ヘリテレ無線設定 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

例:警察ヘリテレ



- ※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
- ※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
- ※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に気づかず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を受信しました。

設定項目

新救急無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **新救急無線設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **消防無線設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー ▶ 警報設定 ▶ 無線警報設定 ▶ **レッカー無線設定** 詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。
 - ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。
- ※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス

レッカー無線を受信しました。

高速管理車両無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

高速管理車両無線設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

警備無線設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・各地の警備会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー ▶

警報設定 ▶

無線警報設定 ▶

タクシー無線設定

詳しい設定操作は P59 を参照ください。

- ・各地のタクシー会社が使用する無線です。
- ・お買い上げ時は、【HIGH】に設定されています。

アナウンス

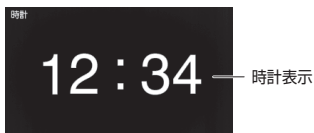
タクシー無線を受信しました。

待機画面表示例

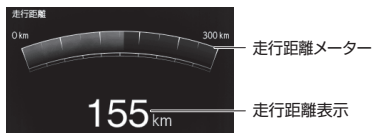
◆ 1 画面表示 (例)

※以下9項目から1つ選択 (または表示 OFF を選択) できます。

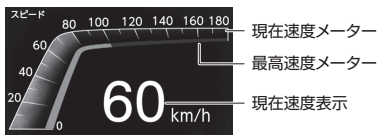
デジタル時計



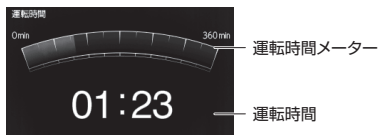
走行距離



スピード



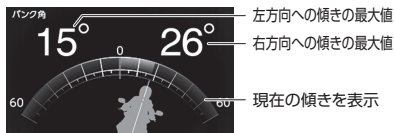
運転時間



コンパス



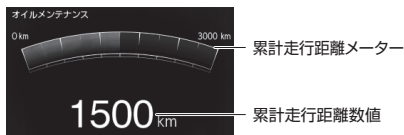
バンク角



標高



オイルメンテナンス



レーダースキャン



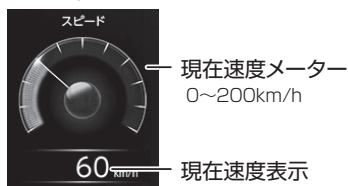
◆ミニメーター表示（例）

※以下9項目から左右個別に1つずつ選択(または表示 OFF を選択)できます。

デジタル時計



スピード



コンパス



標高



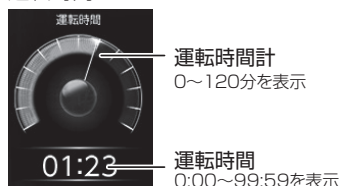
レーダースキャン



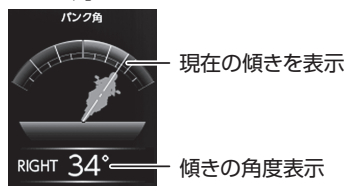
走行距離



運転時間



バンク角



オイルメンテナンス



付録

バンク角表示について

待機画面表示項目「バンク角」表示について、下記内容をご確認の上で使用ください

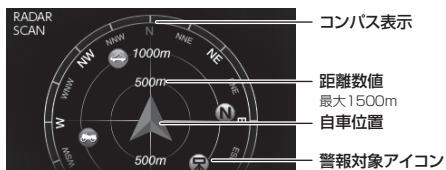
- ・車両の種類や取付方法によりバンク角表示に誤差が生じますので目安としてご使用ください。
- ・道路状況によっては、実際のバンク角より角度が大きく、または小さく表示される場合があります。
- ・中低速でのコーナリング中やUターン時は表示角が大きく表示されます。
- ・車両設定(二輪小型 / 二輪大型)の切替えで表示される数値が変わります。
- ・急カーブが連続する道路を走行したとき、バンク角表示が実際の動きより遅れて表示される場合があります。
- ・公道で使用する場合は、交通法規を必ず守って運転してください。
- ・運転中に液晶ディスプレイを凝視しないでください。また走行中のボタン操作は非常に危険ですので絶対に行なわないでください。表示されたバンク角を確認したり、ボタン操作をする際は車両を安全な場所に停車させた状態で行なってください。
- ・本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



レーダースキャン画面について

本製品に登録されているオービスや取締りポイントの位置を1画面表示では下記アイコン、ミニメーターではアイコン色で表示します。

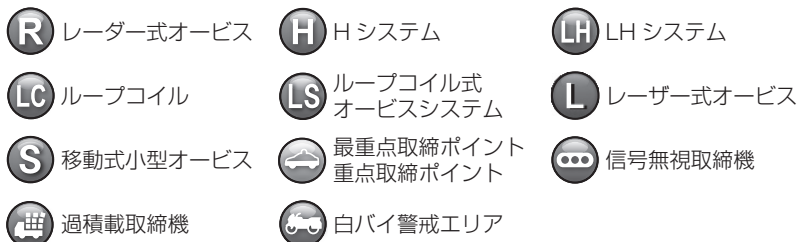
1画面表示



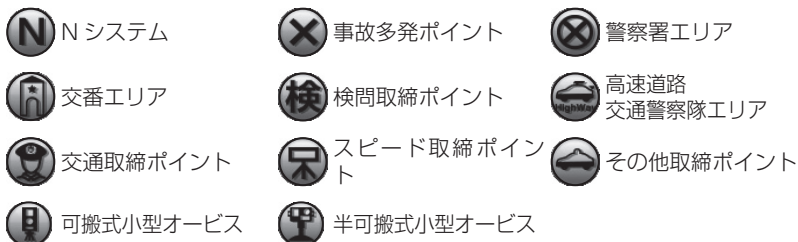
ミニメーター表示



赤色アイコン



黄色アイコン



アドバイス

- ・ 自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・ 警報対象は警報の条件に合う自車に最も近いポイントが選択されます。

付録

表示項目詳細

● クリアタイプ記号内容

△：電源 ON/OFF にて初期化

○：個別に初期化（⇒ P45）または【オールリセット】にて初期化

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 デジタル時計	—	時分	現在の時間を表示
002 スピード	—	km/h	現在の車速を表示
003 コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
004 標高	—	m	現在地の標高を表示
005 レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
006 走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
007 運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
008 バンク角表示 ※	△	°	車両の左右の傾きを表示
009 オイルメンテナンス	○	km	累積走行距離を表示
010 表示 OFF	—	—	項目表示 OFF

※ バンク角表示はバイク専用画面のため、[車両設定] を【小型】 / 【中型】 / 【大型】に設定した場合動作しません。

アドバイス

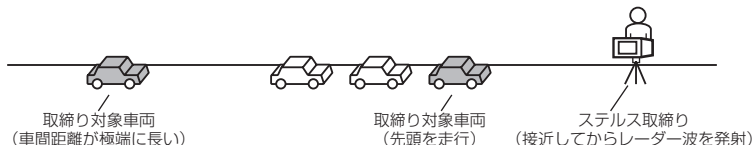
- ・ 標高表示は衛星の位置などに**大きく影響され**、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。あくまでも参考程度とお考えください。
- ・ 車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。
- ・ コンパスや標高など、一部の項目は走行する事によって方角や標高の表示を行います。起動直後は方角や標高を表示することはできません。
- ・ 時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

●ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。

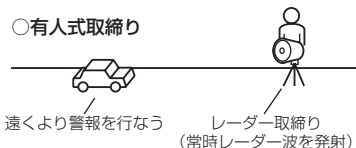


●レーダー式取締方法

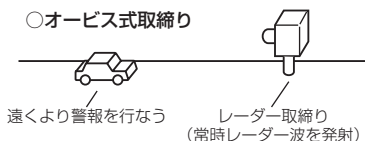
（有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行ないます。

○有人式取締り



○オービス式取締り



●新Hシステム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行ない、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行ないます。



付録

● 固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。レーダー波を常時発射し、通過する速度を測定します。本製品では 150 m ほどから受信することができます。また位置データが登録してある場合、オービス警報として警報を行ないます。



● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーザー式の取締り

● 小型オービス式取締方法（オービス式取締り）

生活道路やゾーン 30 に指定された場所など、従来設置できなかったような狭い場所へも設置を可能にした取締機です。

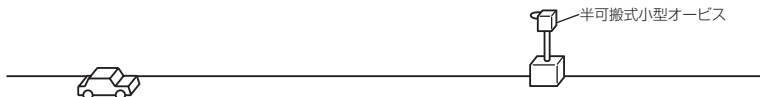
■ 可搬式小型オービス

一人で持ち運びできるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行ないます。また位置データが登録してある場合、可搬式小型オービスとして警報を行ないます。



■半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービスです。レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行ないます。また位置データが登録してある場合、半可搬式小型オービスとして警報を行ないます。



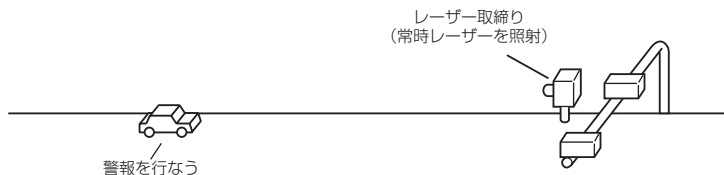
●レーザーパトカー取締り

パトカー上部のユニットからレーザーを照射して速度を測定し、違反車をパトカーで追尾し、取締りを行ないます。本製品ではレーザーを受信した場合に警報を行ないます。また位置データが登録してある場合、取締りポイントとして警報を行ないます。



●レーザー式取締方法（オービス式取締り）

レーザーにより車両の速度を測定し、違反車両を自動的に撮影します。本製品に取締機の位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行ないます。また取締機の位置データが登録されていない場合、レーザーを受信した場合に警報を行ないます。



レーダー式 / レーザー式以外の取締り

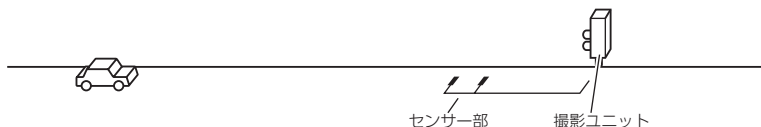
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行ないます。



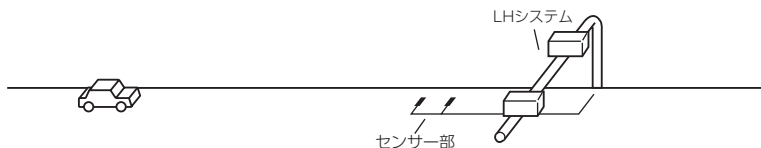
● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行ないます。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行ないます。



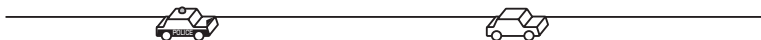
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

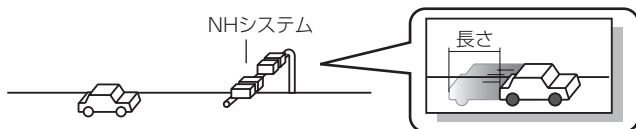


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P79）であれば GPS 警報を行ないます）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（オールリセット）

お客様自身で設定変更した内容や登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

※ microSD カード（市販品 :32GB 以下）で更新した GPS データ、ファームウェアは初期化されません。

⚠ 注意

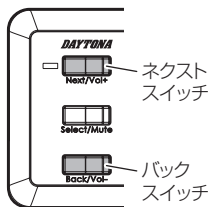
消去したデータの復元はできません。再設定してください。

リセット方法

① オープニング画面表示中に



② バックスイッチとネクストスイッチを同時に短押する



③ 「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示され、リセット完了です

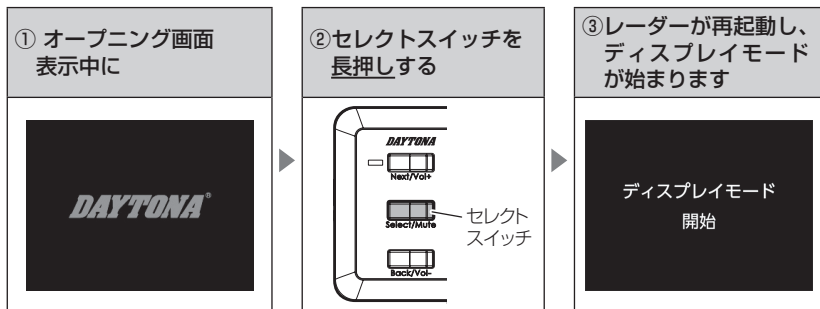
オールリセットしました。

- ・ お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ ディスプレイモード中はオールリセットできません。
- ・ Bluetooth ヘッドセットのペアリングも解除されます。

ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法



- ディスプレイモード実行中に電源供給が経たれると、レーダー本体の電源が OFF になります。
- ディスプレイモード実行中に【セレクトスイッチ】を**長押し**すると、ディスプレイモードを終了します。自動的にレーダー本体の電源が OFF になり、通常モードで再起動します。

Bluetoothヘッドセットでは、ディスプレイモードの音声を聞くことはできません。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源コードが抜けかかっていますか？	16,23 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。	56 ～ 58 ページ
「レーザー受信部の接続を確認してください」とエラー画面が表示される	●レーザー受信ユニットの接続ケーブルは本体へ正しく挿入されていますか？	19,26 ページ
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？	6 ページ 21 ページ 21 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	29 ページ 67 ページ 69 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	21 ページ 33 ページ 33,86 ページ 62 ページ 54 ページ 50 ページ 67 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ ●特定の場所でミュートされる場合は、誤警報キャンセルエリアとして登録されている場所の場合があります。	108 ページ 48 ページ 70 ページ 91 ページ
レーザー警報をしない場合	●レーザー受信ユニットは正しく取付けられていますか？ ●レーザー式以外の取締りではありませんか？ ●レーザー警報設定は OFF になっていませんか？ ●誤ってレーザーキャンセルポイントを設定していませんか？ ●レーザーを使用した安全運転支援装置装着車両とすれ違っていませんか？ ●レーザーを使用した機器などが周辺にありますか？ ●レーザー受信部に直接強い日差しが入射していませんか？ ●レーザー式の可搬式 / 半可搬式小型オービスは、設置状況によってレーザーを受信できる距離が短くなる場合があります。	18,19,25 ページ 106 ページ 93 ページ 48 ページ 37 ページ 37 ページ 37 ページ 106、107 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は OFF 以外になっていますか？	63 ページ
無線を誤受信する	●電源ケーブルの取り回しや接続先の変更を行ってください。	—
取締機のない場所でレーダー警報する	●レーダー波と同一の周波数を使用している一部の人感センサー付き自動販売機や自動ドア、安全運転支援装置装着車などの付近でレーダー警報を行なうことがあります。異常ではありません。 ●K バンド識別設定が OFF になっていませんか？	6 ページ 92 ページ

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
取締機のない場所でレーザー警報する	●レーザーを使用した安全運転支援装置装備車両とすれ違っているか、レーザーを使用した機器などが周辺にあるか、またはレーザー受信部に直接強い日差しが入射していませんか？	37 ページ
ユーザーポイント、レーダー/レーザーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	21 ページ 46,48,50 ページ
パスメモリの登録ができない	●カーロケ無線・350.1MHz 無線・警備無線ではありませんか？	51 ページ
ディスプレイがまっ黒な表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定は OFF になっていませんか？	9 ページ 42 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。表示速度補正設定により車両スピードメーターと表示を近づける事ができます。	76 ページ

商標について

- microSD、microSDHC ロゴは SD-3C LLC の商標です。
- Bluetooth® は米国 Bluetooth SIG,inc. の登録商標です。
- その他、本取扱説明書に記載されている各種名称や会社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは明記していません。



付録

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC5V 専用	受信周波数
最大消費電流	450mA 以下	・ GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ X バンド (10.525GHz)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・ K バンド (24.100GHz)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ 取締用連絡無線 (350.1MHz)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ カーロケータシステム (407MHz 帯)
サイズ	本体 103 (W) × 57 (H) × 24 (D) ／ mm 突起部除く レーザー受信ユニット 38.8 (W) × 27.4 (H) × 49.8 (D) ／ mm 突起部除く	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
液晶ディスプレイ表示面積	49 (W) × 36.7 (H) ／ mm	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
重量	2.4 インチ TFT (IPS 方式) 本体 : 116g レーザー受信ユニット : 45g(ケーブル含む)	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
対応 SD カード	microSDHC カード 4GB ~ 32GB	・ 警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
		・ 消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
		・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

Bluetooth 送信部

プロファイル	HFP
バージョン	5.0
送信出力	Class2
認証コード	0000
機器名称	MOTO GPS LASER

※ 本製品はおもに取り締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

A/I		
ASC 機能	70	
GAGAN	8	
Galileo	8	
GLONASS	8	
GPS	8	
GPS データ	54 ~ 57	
G システム	28	
K バンド識別設定	92	
K バンド受信設定	92	
LED 点灯色設定	65	
LED 表示設定	64	
LSC 機能	69	
microSD カード	55	
QZSS	8	
X バンド受信設定	92	
あ		
移動式小型オービス	105	
エラー画面一覧	58	
オイルメンテナンス設定	76	
オートディマー機能	32	
オートボリュームダウン機能	29	
オービス警報	33	
オープニング音設定	71	
オールオンモード	52	
オールリセット	110	
おまかせモード	52	
か		
可搬式小型オービス	78	
冠水エリア	91	
急発進を検知	69	
急ハンドルを検知	69	
急ブレーキを検知	69	
警報音	71	
警報キャンセルポイント	50	
交通安全運動期間	75	
小型オービス式取締方法	106	
誤警報キャンセルエリア	91	
さ		
車両設定	76	
準天頂衛星「みちびき」	8	
ステルス式取締	105	
ゾーン 30	89	
速度監視路線	78	
速度警戒ポイント	81	
た		
対向車線オービスキャンセル	49	
ダブルオービス式取締	106	
ディスプレイモード	111	
ディマー設定	66	
テスト機能	29	
は		
バスメモリ	51	
半可搬式小型オービス	78	
ひまわり	8	
ヒヤリハット地点	83	
表示速度補正設定	76	
ペアリング	39	
ま		
マニュアルモード	52	
モード確認	67	
や		
ユーザーポイント	46	
ら		
ラウンドアバウト	91	
ループコイル式オービスシステム	108	
レーザ警報	37	
レーダーキャンセルポイント	48	
レーダー警報	36	
ロードセレクト	67	

メモ

[illegible]

[illegible]

メモ

[illegible]

保証規定（必ずお読みください）

1. ＜保証期間＞

- (1) 本製品の保証期間は新品購入日から1年間です。本書の記載内容にしたがった通常のご使用において自然故障した場合は、本保証規定にのっとり保証修理または交換することを保証いたします。交換となった場合の保証期間は、故障前の製品保証期間に準じます。
- ※交換する場合、元の製品／部品は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

2. ＜保証対象＞

本製品の保証対象は主要部分（本体、レーザー受信ユニット、ヘルメットスピーカー、USB/DC変換ケーブル、延長ケーブル）のみとさせていただきます。消耗品（レーザー受信ユニット固定用両面テープ、ヘルメットスピーカー用面ファスナー）やお客様自身で取り付けたステッカーやステータスの付加品は保証の対象とはなりません。

3. ＜適用の除外＞

次の場合は、保証期間内であっても、保証の対象とはなりません。

- (1) 故障した本製品の各部品をご提出いただけない場合。
- (2) 新品購入品であることの証明書（レシートや納品書、領収書など。購入年月日と販売店名がともに分かるものに限る）をご提示いただけない場合。
- (3) 本体のシリアル No がない、あるいは改変が行なわれている場合。
- (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃による故障／損傷。
- (5) 取り付けの不備や電源の逆接続、使用上の誤り（本書の記載内容に反する取り扱い、誤操作など）による故障／損傷。
- (6) 保管上の不備や手入れの不備、いたずらや飛び石など偶発的な事故による故障／損傷。
- (7) 分解、改造、不当な修理、機器に変更を加えたことによる故障／損傷。
- (8) 本製品の各部品への内部浸水／結露による故障。
- (9) 通常使用の範囲を超える温度、湿度、振動、衝撃、異常電圧による故障／損傷。
- (10) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異や公害など外的要因による故障／損傷。
- (11) 他の機器に起因する本製品の故障／損傷。
- (12) 消耗品（レーザー受信ユニット固定用両面テープ、ヘルメットスピーカー用面ファスナー）やお客様自身で取り付けたステッカーやステータスなど付加品。
- (13) 本製品を使用するための GPS データ、ファームウェアなどのダウンロード、インストールおよびアップデート作業により発生した故障や障害。
- (14) 個人売買や中古譲渡など、保証修理や交換が認められない事由が判明した場合。
- (15) 日本国外での使用。

4. ＜免責＞

- (1) 本製品の故障による代替機器の貸出しは一切行っておりません。
- (2) 本製品の使用／故障によって弊社が負う責任は、いかなる場合でも本製品の購入代金を限度とします。製品の修理／交換にかかる付帯費用（送料、工賃、人件費など）や、使用／故障によって生じた直接的／間接的／精神的な損害、逸失利益の補償などにつきましては、弊社は一切の費用負担を行いません。
- (3) 本製品を取り付けての違法行為（スピード違反など）に関しては一切の責任を負いかねます。

5. ＜その他＞

- (1) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- (2) 本保証規定は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (3) 保証期間を過ぎた場合や本保証規定の＜適用の除外＞に該当する場合の修理または交換は、有償となります。あらかじめご了承ください。
- (4) 本製品の各部品は、予告なく外観／仕様を変更する場合があります。修理または交換の際、元の製品／部品と違いが生じる場合がありますが、品質／機能に影響がないものについてはご了承ください。
- (5) 本製品は使用電子部品の製造中止などにより、予告なく修理受付終了となる場合があります。あらかじめご了承ください。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。
3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。



デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。

株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

転載
禁止

本取扱説明書の内容の一部、
または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮4805 <https://www.daytona.co.jp>